

体感する美術の通信簿

第6回エヴァリュエーション・ツアー結果報告書

実施期間：2004.7.17～8.20

佐倉市立美術館

〒285-0023

千葉県佐倉市新町 210

Tel: 043-485-7851 Fax: 043-485-9892

<http://www.city.sakura.chiba.jp/museum/>

e-mail: muse@city.sakura.lg.jp

特定非営利活動法人つなく（つなくNPO）

〒400-0125

山梨県甲斐市長塚 237 プロシード甲府 909

Tel&Fax055-277-9216

<http://www.2a.biglobe.ne.jp/yamaiku/>

e-mail: yamaiku@msi.biglobe.ne.jp



目次

ごあいさつ	3
「体感する美術の通信簿」結果報告にあたって	4
凡例	8
1. 評価者データ編	
1. 評価者一覧	10
2. 住所	12
3. 年齢	12
4. 性別	12
5. 来館回数	13
2. 評価データ編	
1. アクセスと1階(エントランスとロビー)	15
2. 佐倉ゆかりの洋画家・浅井忠と佐倉市立美術館の収蔵作品	21
3. 2階展示室(佐倉・房総ゆかりの作家たち 収蔵作品展)	25
4. 発泡屋台・さくらテレビについて(体感する美術 2004)	32
5. まちスゴロクと3階展示室全体について(体感する美術 2004)	35
6. 夏の定番プログラム「体感する美術」	37
7. ハイビジョンホール	40
8. 快適さのために(イスやトイレなど設備について)	43
9. クイズ・謎の名画の正体は?	49
10. お気に入りの場所	52
11. この通信簿の通信簿	58

ごあいさつ

「体感する美術の通信簿」は今年の夏に行なわれた「体感する美術2004」のプログラムのひとつです。

1995年から毎年夏に「美術や美術館とまちや人とのかかわりを考える」教育普及事業として、美術館の中だけでなく、いろいろな場所やテーマで展開してきた「体感する美術」ですが、10回目を迎えた今回は、「体感する美術」の中で一番多く歩いてきた場所---美術館周辺のまち---に、本格的に焦点をあてようと考えました。江戸時代から城下町の商店街として栄え、近年はさまざまな問題を抱えてもいるこのまちですが、そこに建てられた佐倉市立美術館とともに「美術館のあるまち」として10年を過ごしてきたことにもなります。

今回は商店街の人々が美術館についてどのように考えているのかを聞くアンケートから始まり、美術館に来た人がまちへ、お店に来た人が美術館へという流れを作り出すことをテーマに、アーティスト・開発好明さんによる「発泡屋台」と「さくらテレビ」、地元で活躍するNPOやボランティアの方々と企画した「まちスゴロク」というプログラムを展開しました。

それと同時に「美術館のあるまち」の中に含まれている「美術館」自体もターゲットにしようと考えました。「体感する美術」はその展開する場所が美術館の外であるというだけでなく、美術館以外の多くの方々をスタッフに迎え企画運営を行ってきたこともひとつの特徴です。この「体感する美術」のまなざしから、佐倉市立美術館自体をみる試みが「つなぐNPO」と連携した「体感する美術の通信簿」といえるでしょう。その内容は、これまで「つなぐNPO」が行ってきた観客の側からの評価としての「通信簿」ではなく、「ガイドブック兼評価表」つまり「美術館 観客」という双方向性を持ったコミュニケーションツールになりました。このことも「体感する美術」らしい展開だったと言えるかもしれません。「つなぐNPO」の活動の中で生まれた観客側が受けとる可能性---「通信簿」をつけながら美術館をまわることが観客に新しい発見を促すという要素---と、観客の評価を受けた美術館の双方に新たな展開が生まれることを期待したいと思います。

2004年11月

佐倉市立美術館

「体感する美術の通信簿」結果報告にあたって

体感する美術

「体感する美術の通信簿」は、佐倉市立美術館の夏の教育普及事業「体感する美術 2004」で実施されたプログラムのひとつです。

「体感する美術」は、1995年以來、佐倉市立美術館で毎年夏に開催されている教育普及事業で、今年で10回目を迎えています。まちと人とアートというキーワードのもと、現代美術を中心に、チャレンジ精神に満ちた個性豊かなプログラムが展開されてきました。アートをまちへ開いていく、という趣旨の企画は、近年、各地に生まれていますが、その中でも、この「体感する美術」は、先駆的な存在のひとつです。

通信簿とガイドブック

「特定非営利活動法人つなぐ(つなぐNPO)」は、2003年1月に誕生したNPOです。観客自らが、さまざまな文化資源の楽しみ方を見つけ、学び、遊ぶことを目的とした、「観客の学校」プロジェクトを展開しています。

2003年の夏からは、「ミュージアムの通信簿」と呼ぶ記述式のチェックポイント帳を使って、観客＝利用者自らが、ミュージアムなどの文化施設を評価する試みを行ってきました。「エヴァリュエーション(評価)・ツアー」と称するこの試みは、ツアー参加者が、「通信簿」を手に施設内を巡り、さまざまな質問に対する評価を、自分の言葉で記入します。ツアー後には、回収した通信簿に記載されている内容を、入力・集計し、報告書としてミュージアムに提出しているほか、WEBで一般にも公開しています。

専門家による評価とは異なり、通常なら、館になかなか届くことのない、観客のさまざまな意見、提案、あるいは、つぶやき、ひらめきなど、使う側の「生」の声を届けることができれば、という思いでスタートさせたこのプロジェクトでしたが、ある興味深い傾向が現れてきました。

それは、参加者の皆さんから「チェック項目に注目しながら見て歩くことによって、これまで意識しなかったその施設のいろいろな姿が見えてきた」という感想を多く聞くことです。通信簿をもって歩き回ることにより、観客一人ひとりがその施設の新しい楽しみ方に出会えるということ、そして、そのように新しい視点をもつことによって、観客自らが変わっていくという展開があり得ることに、大きな可能性が感じられるようになったのです。

一方、通信簿を使った評価ツアーとは別に、つなぐNPOには

体感する美術



体感する美術 1999



体感する美術 2001

通信簿



もうひとつ大切にしている事業があります。それはガイドブックを使った文化資源ツアーです。例えば、博物館の収蔵品のゆかりの地を訪れるツアーや、重要文化財の古民家を案内するツアーなど、文化資源を最大限に活用することを主眼としたプログラムの開発に力を入れています。それらのツアーには、読むと思わず「へえ」とつぶやきたくなるミニ知識や、周辺の味わい深いお店の紹介などを盛り込んだ、そのツアー専用のガイドブックがお供をするのですがこのガイドブックが、ツアーともども毎回好評を博しています。

「観光の目玉」的な存在ではなくとも、それぞれの町や村には、スポットライトの当て方しだいで、魅力的に輝きはじめる場所やものやことが、たくさんあります。つなぐNPOのガイドブックは、それら文化資源に気づいてもらうためのスポットライトのような役目を果たしたいと考えています。

「体感する美術の通信簿」が誕生したわけ

「体感する美術」が、アートをまちへひらいていくというスタンスでの、先駆的な教育普及プログラムであることは先に述べました。その中でも、特に注目したいのは、市民(観客)と、館のスタッフが協力してプログラムを作り上げていくという運営方法をとってきた点です。

1998年、館の呼びかけに応じて集まった市民スタッフは、1999年から2002年まで、IFS(イフス)と呼ばれ、「体感する美術」の企画・運営に深くかかわってきました。(IFSは、Interart Forum Sakuraの略語。Interartは、interact[相互に影響、作用する]とartの造語。)

2003年以降IFSとしての活動は休止となっていますが、学校の先生や商店街の人々など、館のスタッフではない人たちが、さまざまな立ち位置で、このプログラムに協力する形は継続されています。

従来のように、美術館から市民(観客)へという、一方的な啓発ではなく、市民(観客)から美術館へというコミュニケーション回路の形成に力を注ぎ、観客と館の双方向のやりとりを実現してきたといえる「体感する美術」ですが、ある限界を感じる声もあがっていました。それは、「広げていく」ということについての限界です。つまり、スタッフとして、またワークショップ参加者として「体感する美術」にかかわる人たちは、この双方向のやり取りに参加できても、もっと多くの人、一般の市民(観客)まで巻き込むことが難しい、ということです。

そこで、ワークショップ参加者でなくても、だれでもが気軽に体験できる、市民(観客)と美術館のコミュニケーションツールとして、佐倉市立美術館とつなぐNPOが協力して制作した冊子が、「体感する美術の通信簿」です。これは「体感する美術」や佐倉市立美術館の魅力を紹介するとともに、チェックポイントを示して観客に評価を記入してもらおうという、よくばりな冊子です。

ガイドブック



体感する美術の通信簿



「通信簿」と名づけましたが、「ガイドブック」と「通信簿」、両方の役割を持たせたことになります。

通信簿の「信」という文字は、「人」と「言」からできていて、人の言葉が心と一致する、という意味を持っているそうです。とすると、「通信簿」とは、「信(言葉にした思い)」を通わせるためのノートですから、もともとコミュニケーションツールだったといえるのではないのでしょうか。

これまでのつなぐNPOの「通信簿」との違い

つなぐNPOでは、「通信簿」を使ったツアー(エヴァリュエーション・ツアー)を展開しているわけですが、この「体感する美術の通信簿」は、第6回目のエヴァリュエーション・ツアーにもあたります。これまでのエヴァリュエーション・ツアーとの最大の違いは、前述したように冊子自体に「ガイドブック」部分を持たせた、ということですが、ほかにもいくつか特徴があります。

期間が長い これまでのツアーは、基本的に日にちを決めて、参加者を募って行うツアーでした。今回は、1日だけは、この形でのグループ・ツアーを行いました。基本的には、体感する美術の会期中、館の受付に冊子を置き、希望する方各々に記入していただく形をとりました。なお、通信簿を提出して下さった方には、ひきかえに、新しい通信簿を一冊と、クイズの回答編をお渡ししました。

質問の数が少ない 従来の通信簿は 200 前後の質問を用意し、書きたいところだけ書いてもらう、という方式です。いくら書きたいところだけ、といわれても、やはりその数の多さにはちょっと辟易する、という声は、ツアーのたびに聞こえます。しかし、この数の多さが、観客としてのいろいろな発見を促すところもあるので、質問数は、回を重ねるたびに増えている、というのが実情でした。けれども、今回はもともと書くつもりで来館した訳ではない人に、いろいろ書いてもらいたいわけですから、質問の数をできるだけ少なくすることを心がけ、質問総数は、41個としました。

わかりやすさ・親しみやすさ ミュージアムの観客の中でも、子どもたちはとても大切にされるべき存在です。しかし、「質問を読んで、自分の言葉で表現して記入する」というこの通信簿の方式は、読み書きの基本的な力が不可欠となりますので、小さな子どもたちに使ってもらうのは難しいところがあります。しかし今回は小学校高学年の児童が一人で読めること、それより小さな子どもたちには、大人に読んでもらえば理解できることを目標に、なるべく平易な表現を使うことを心がけました。オリジナルの親しみやすいイラストを配したり、子どもたちが楽しめるようなクイズも盛り込みました。

とはいえ、単純に子ども向けのつくりにしたわけではありません。子どもにもわかるように書く、ということは、できるだけ多く人にわかるように書くということであり、結果的に大人にとっても、わかりやすいものになると考えています。



ツアーの1日

「体感する美術」がスタートした7月24日(土)、1日だけグループ・ツアーを行いました。参加人数は17名。ツアー参加者同士、ランチを共にしたり、おしゃべりも楽しみながら館内をまわりました。今年度のヴェネチア・ビエンナーレ第9回国際建築展日本館展示出展作家・開発好明さんのアーティスト・トークの時間には、発泡スチロールでできた屋台や、テレビスタジオを体験しました。

実施期間について

体感する美術の会期中(2004年7月24日から8月7日)に実施する予定でしたが、会期前後に博物館実習などで佐倉市立美術館を訪れた学生さんたちにも協力していただきました。また会期終了後に来館された方の中に、ぜひ通信簿をと所望して下さった方もあり、結果的に実施期間は7月17日～8月20日までとなりました。

そのため「体感する美術の」と銘うちながら、実は体感する美術の会期が始まる前や、終了後の評価結果も含む形となりました。また期間が長かったため、その間に展示の入れ替えなどもありました。展示内容については、次ページ「期間中の展示」をご参照ください。

通信簿を手にとっていただけだったものの、残念ながら、提出されなかった方もありましたが、お読みいただいたことで、「体感する美術」や佐倉市立美術館を少し身近なものに感じていただくことができているなら、それはそれとして嬉しいことだと考えています。

最後に

つなぐNPOのトレードマークは、渦巻きです。これは流れのないところに渦巻きのような流れを起こして、さまざまな交流はかりたい、という願いがこめられています。今回の通信簿が、佐倉市立美術館と観客の間に渦巻きのようなコミュニケーションの流れを、多少なりとも起こすことができれば、大変嬉しいことだと思います。またこの渦巻きがもっと大きな渦になっていくことも願ってやみません。

最後になりましたが、7月24日のツアーに参加して下さった方をはじめ、この通信簿に記入して下さった皆さん、アーティストトークを快くお引き受け下さった開発好明さんとスタッフのみなさん、ツアーや通信簿づくりを共同で行って下さった佐倉市立美術館の皆様にお礼を申し上げます。

2004年11月

特定非営利活動法人つなぐ(つなぐNPO)

ツアーの1日(2004年7月24日)

開催日時:2004年7月24日(土)

場所:佐倉市立美術館

参加者:17名

11:30 ランチ希望の方、エントランスホールに集合。

11:40頃～ 喫茶チェリーブラッサムで顔合わせ。雰囲気とお料理チェック。

13:00～13:40 開発好明アーティスト・トーク。



13:40～15:00 館内チェック。

15:00～15:30 通信簿回収。クイズの回答などを記したおみやげ編を配布。解散。

凡 例

1. 『体感する美術の通信簿』と名づけたチェックポイント帳は、11のカテゴリー、41項目の設問を設けています。これらの設問は、ほとんどが記述式での回答を求めるものです。ただし、すべての項目に対して回答を求めるのではなく、回答者(評価者と呼んでいます)が回答したい設問を選択して答える方式にしています。

2. 『評価者データ編』は、11番目のカテゴリーで、評価者自身のことを尋ねた質問に対する回答の集計結果です。

- 1) 「1.評価者一覧」は、70名の評価者のプロフィールにあたるものです。公開にあたっては匿名とし、評価者番号の後に、その評価者の住所/年齢/性別/来館回数のデータを置いています。
- 2) 評価者の全体像を紹介する目的で、「2.住所」「3.年齢」「4.性別」「5.来館回数」に、それぞれの集計結果をグラフ化したものを置いています。

3. 『評価データ編』は、評価者が『体感する美術の通信簿』に記入した内容を、項目ごとに集めたものです。

- 1) 各記入の右に、それを記入した評価者の番号を置いています。
- 2) 事実を誤認しているものも含めて、原則として記入されたままを掲載しています。ただし、固有名詞の略称や、言葉が省略されていると思われるコメントは、編集部判断で一部〔 〕で補ったり、注)として説明を加えた箇所があります。評価者自身が補記しているものは()に入れました。

期間中の展示

評価者番号	通信簿回収日	エントランスホール	2階展示室	3階展示室*
001~010	2004/7/17	オランダ風景写真	佐倉・房総ゆかりの作家たち 収蔵作品展	佐倉平和の集い
011~039	7/24~7/31	発泡屋台	佐倉・房総ゆかりの作家たち 収蔵作品展	体感する美術2004
040~063	8/1~8/7	リートフェルトの色とかたち	佐倉・房総ゆかりの作家たち 収蔵作品展	体感する美術2004
064~069	8/10~8/15	リートフェルトの色とかたち	佐倉・房総ゆかりの作家たち 収蔵作品展	第8回印旛郡市中学校美術部展
070	8/16~8/20	リートフェルトの色とかたち	展示なし	展示なし

* 3階展示室は、館の企画展・特別展の会場として使用しない期間、市民の創作活動の発表の場などとして貸出しがおこなわれることがあります。今回の場合、上記の表で、黄色く塗られているものが、これに該当します。

1 . 評価者データ編

この評価者データ編は、11 番目のカテゴリ「この通信簿の通信簿。」の4番目に付した以下の質問に対する回答をもとに作成したものです。

4 あなたのことを教えてください。(あてはまるものにつけてください。)

お住まい
a 佐倉市内 b 佐倉市外

年齢
a 12 歳未満 b 12～19 歳 c 20～29 歳 d 30～39 歳 e 40～49 歳
f 50～59 歳 g 60～69 歳 h 70～79 歳 i 80 歳以上

性別
a 男性 b 女性

この美術館に来た回数
a 初めて b 2回目 c 3～9回 d 10回以上

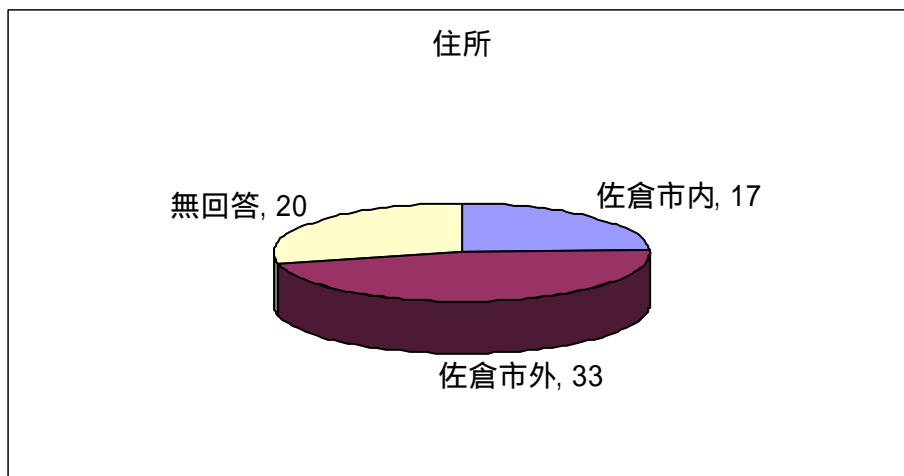
1. 評価者一覧

1. 評価者 番号	2. 住所	3. 年齢	4. 性別	5. 来館回数
001	無回答	無回答	無回答	無回答
002	無回答	無回答	無回答	無回答
003	佐倉市外	20～29 歳	男性	初めて
004	佐倉市外	60～69 歳	女性	初めて
005	無回答	60～69 歳	男性	2回目
006	無回答	無回答	無回答	無回答
007	無回答	無回答	無回答	無回答
008	佐倉市外	20～29 歳	女性	初めて
009	佐倉市外	20～29 歳	男性	初めて
010	無回答	無回答	無回答	無回答
011	佐倉市外	12～19 歳	男性	10 回以上
012	佐倉市外	40～49 歳	女性	10 回以上
013	佐倉市外	20～29 歳	男性	3～9回
014	無回答	無回答	無回答	無回答
015	佐倉市外	12～19 歳	男性	初めて
016	佐倉市外	20～29 歳	男性	10 回以上
017	佐倉市内	30～39 歳	女性	3～9回
018	無回答	無回答	無回答	無回答
019	佐倉市内	12 歳未満	男性	2回目
020	佐倉市外	30～39 歳	女性	初めて
021	無回答	無回答	無回答	無回答
022	無回答	無回答	無回答	無回答
023	佐倉市外	20～29 歳	男性	初めて
024	佐倉市外	40～49 歳	女性	3～9回
025	佐倉市内	40～49 歳	女性	10 回以上
026	佐倉市内	12～19 歳	男性	3～9回

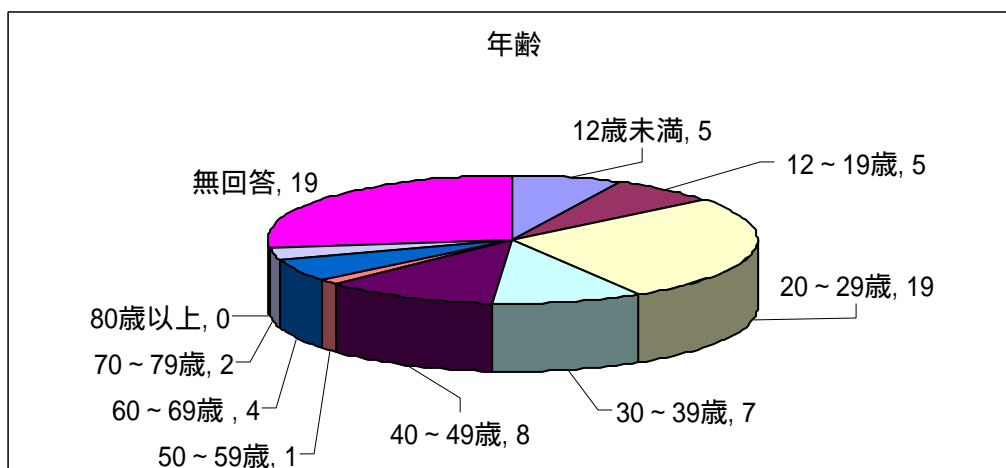
体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

027	佐倉市内	12～19歳	女性	3～9回
028	佐倉市内	12～19歳	女性	2回目
029	佐倉市内	30～39歳	女性	初めて
030	無回答	無回答	無回答	初めて
031	佐倉市外	60～69歳	男性	10回以上
032	佐倉市外	20～29歳	女性	3～9回
033	佐倉市内	12歳未満	女性	初めて
034	無回答	無回答	無回答	無回答
035	佐倉市外	40～49歳	男性	初めて
036	佐倉市内	12歳未満	女性	3～9回
037	佐倉市外	40～49歳	女性	初めて
038	佐倉市内	40～49歳	女性	10回以上
039	佐倉市内	20～29歳	女性	10回以上
040	無回答	無回答	無回答	無回答
041	佐倉市外	40～49歳	男性	10回以上
042	無回答	無回答	無回答	無回答
043	佐倉市外	20～29歳	男性	初めて
044	無回答	無回答	無回答	無回答
045	佐倉市外	20～29歳	男性	10回以上
046	無回答	無回答	無回答	無回答
047	佐倉市内	70～79歳	男性	10回以上
048	佐倉市外	20～29歳	男性	初めて
049	無回答	無回答	無回答	無回答
050	佐倉市外	12歳未満	女性	初めて
051	佐倉市外	12歳未満	男性	初めて
052	佐倉市外	20～29歳	女性	10回以上
053	無回答	無回答	無回答	無回答
054	佐倉市外	60～69歳	女性	2回目
055	佐倉市内	40～49歳	女性	初めて
056	佐倉市外	20～29歳	女性	初めて
057	佐倉市外	20～29歳	女性	初めて
058	佐倉市外	50～59歳	男性	初めて
059	佐倉市外	30～39歳	女性	3～9回
060	佐倉市内	20～29歳	女性	10回以上
061	無回答	無回答	無回答	無回答
062	佐倉市外	70～79歳	男性	10回以上
063	佐倉市内	30～39歳	女性	10回以上
064	佐倉市外	30～39歳	女性	10回以上
065	無回答	無回答	無回答	無回答
066	佐倉市外	30～39歳	女性	3～9回
067	佐倉市外	20～29歳	女性	3～9回
068	佐倉市内	20～29歳	男性	10回以上
069	佐倉市内	20～29歳	女性	10回以上
070	佐倉市外	20～29歳	女性	初めて

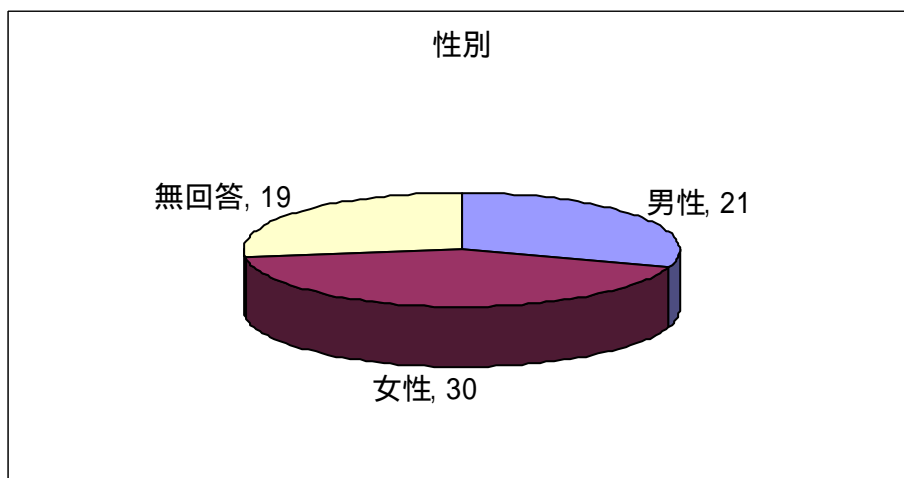
2. 住所



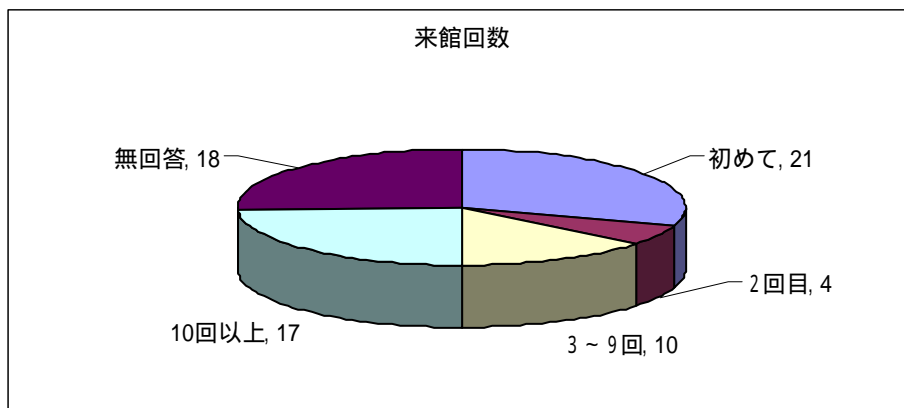
3. 年齢



4. 性別



5. 来館回数



2 . 評価データ編

1. アクセスと1階(エントランスとロビー)

	1-1)この美術館の場所は、すぐわかりましたか？ また、入り口は入りやすかったですか？ 入った時、どんな感じがしましたか？	評価者番号
1	すぐにわかりました。とても明るいところだと感じました。	032
2	すぐ、わかった。入った時は美術館全体が作品みたいだと思った。	027
3	すぐわかりました。とてもきれいでびっくりしました。	042
4	はい、キレイでした。	033
5	わかりやすい。館内がきれいだ。	069
6	すぐわかりました。入った時キレイで広がった。	036
7	すぐわかった。入りやすかった。広い感じがした。	028
8	わかった。いい感じ。	004
9	わかった。静かだった。(子供のコメントです) おちついた感じでよいフニキがあると思います。	038
10	すぐにわかった。ピーンと張りつめた感じ。	029
11	観光案内所でパンフレットをいただいたので、すぐ見つかった。	043
12	雑誌びあで見えてわかりました。割と立派な建物で意外だった。	044
13	京成線の駅より直進したところにあるのはわかりやすかったです。入り口は小さめでしたが中が非常に立派で驚きました。	023
14	わかりました。入ったところにも写真があってよかったです。	010
15	たいへんよくわかりました。	016
16	すぐわかる、入りやすい。	011
17	すぐわかった。	062
18	わかりやすい。	031
19	すぐわかった。特に何も感じない。	049
20	(場所はすぐわかりましたか?)yes。(入り口は入りやすかったですか?)yes。(入った時、どんな感じがしましたか?)ああ、美術館だなあ、と。	048
21	まっすぐで分かりやすかった。シャンデリアがすごいなあ。美術館らしくないなあと感じた。	015
22	何回も来ているので、わかります。入り口は美術館ちっくな感じですね。	041
23	よく来るのでわかった。天井が高くてきれいで気持ち良い。	017
24	とってもいい感じ。	068
25	とっても気持ちよかったです。	001
26	涼しい感じがした。	051
27	ステキって感じ。	061
28	海外(ヨーロッパ)の建物に入ったような感じ。	060
29	古き良き感じがした。	007
30	新しさと古さがとてもうまくミックスされている。	063
31	わかりやすかったです。入ったとき、モダンな感じがしました。	064
32	入口は正面でわかりやすく、入りやすいです。入ったとき(の感じ)は、今はすくない感じの空間で、すこしイメージと違っていた。	053
33	入り口、はいりやすかったです～。	050
34	入りやすかったです。入り口を入ると、エントランスで、天井が高く、開放感がありました。	066
35	入りやすかったです。リートフェルトのイスが置いてあり、すぐに目がいききました。	056

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

36	この美術館が開館して以来なじみです。入り口は段差があり、扉も重いので決して入りやすいとは思いませんが、エントランスルームは、ちょうどこれから見る美術展というオペラの序曲の趣があると思います。	047
37	少し狭いかもしれない。けれど、その狭さが入ってからの開放感を引き立てている気がした。	039
38	場所はわかりやすいと思います。脇の入り口から入ることが多いので、たまに正面から入ると、ちょっとあらたまった気持ちになります。	025
39	京成の佐倉駅からは1本道なので、わかりやすいと思います。坂が辛いけど、それは美術館のせいじゃないし。入り口は、以前よりサインが増えたのか、わかりやすくなりました。最初来たときは正面から入ってはいけなかつたのかと思ひ、横の裏口に回ってしまった記憶があります。	024
40	わかりました。入り口が狭かつたので、間違つて違つたところに入つてしまったカモと心配でした。やや恐かつた。	070
41	場所も入り口もすぐにわかつたが、一人で入ると緊張する。	026
42	外見が古い銀行なので、「本当に入つていいの?」という感じ。入りにくい。勇気を出して入つてみると、広くて素敵。	006
43	場所は、知つていたのでわかつていたが、入口はまさに銀行のようで一瞬通りすぎてしまった。	055
44	坂を上つた正面なので、場所はわかりやすい。入り口、エントランスに何もないと少し寂しい。	067
45	はい。さみしい。	037
46	ガランとした感じ。	009
47	はいわかりました。無料とは知らなかつたので受付をさがしてしまいました。	040
48	入口:入りにくい。入るときとまどう。入つてすぐが受け付けでないひひょうし抜けする。	002
49	入り口が小さく入りにくい感じひひ。エントランスは素敵な空間だと思ひました。	045
50	場所はすぐわかつたが、駐車場がわかりにくかつた。	008
51	場所は分かつたにいく感じひひ。入り口は入りやすく、また居やすいように思つた。	003
52	ややわかりにくい。狭い入口と感じた。	057
53	京成佐倉駅からの看板が見つけられず、人にたずねて来た。入口の立看板は分かつたやすかつた。	020
54	京成佐倉駅前の地図で大方は判る。しかし途中の坂道で「この道で大丈夫か?」と思わせるので標識(矢印でも)を設置して欲しい。	035
55	何回も来ている人にはいいけれど、初めてだとちひひとわかりづらひひと思ひます。	012
56	駅からすこし遠ひひ。入つた時はシャンデリアが綺麗と思つた。	021
57	ごめんなさい。道に迷ひひました。もう少し案内板欲しいひひです。	013
58	わかりにくい。	054
59	わかりにくい。	058
60	わかりにくい。駅からの坂がつかれた。	022

	1 - 2) 受付係さんは親切でしたか? 館内のことでわからないことには答えてくれましたか? 受付では、周囲にあるほかの施設の情報などを手に入れることができそうひひですか?	評価者番号
1	いつもさわやかで親切にしてくれてひひいます。	012
2	受付係りさんの対応、いつもいいひひですね。	064
3	1年に6回ほど来館しますが、受付の方はいつも親切ひひです。	060
4	いつも親切ひひです。	069
5	受付の方は必ずステキな笑顔で挨拶してひひくださる。	039
6	いつもニコニコ挨拶を交わしてひひくださっています。たずねれば入手できると思ひひます。	047

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

7	受付の方は親切で、わからないことも教えていただきました。	053
8	親切でした。答えてくれた。	028
9	親切でした。情報もOK、チラシをたくさんもらいました。	013
10	親切で丁寧でした。	054
11	とても親切な方でした。なんでも丁寧に答えてもらえる気がします。	043
12	親切。こたえてくれた。たぶん(情報入手できそう)。	037
13	親切。気軽に声をかけてくれた。	029
14	とっても親切でした。すぐかけよってくれた。	042
15	とても親切でした。感じよかったです。	055
16	優しくて親切でした。(子供のコメントです)とても御丁寧に説明していただき、見る前からワクワクしてきました。	038
17	わかりやすく、とても親切でした。	056
18	まったく問題なし。親切にどうもありがとうございました。	048
19	はい。説明がわかりやすかった。	017
20	はい。塚本美術館を訪ねてきた外国の方にも丁寧に対応していらっしゃいました。	025
21	今日は”つけ爪”の落とし物を「違いますか?」とお客さんにたずねてらっしゃいました。	052
22	受付係さんはとても親切だった。	027
23	受付の人はとても親切。	026
24	大変親切でした。	020
25	とっても親切。	068
26	とっても親切でした。	001
27	とても親切でした。	032
28	とても親切でした。	062
29	とても親切です。	059
30	大変良かった。	058
31	はい、親切でした。	040
32	親切だったですね。	050
33	親切でした。	051
34	親切でした。	066
35	親切でした。	067
36	はい、はい。	033
37	はい。	063
38	はい。	065
39	すべて yes.	070
40	yes.	014
41	yes.	041
42	yes.	061
43	O.K.	049
44	親切です。でも、ちょっと遠慮っぽい感じ。近隣の展覧会のチラシなど、充実しています。	024
45	(情報入手)できそうです。	057
46	情報に関しては困難なく手に入れられると感じた。	003
47	歴博(国立歴史民俗博物館)の情報も、もう少しあればいいと思います。(川村(記念美術館)にはたくさんありました。)	016
48	周辺に蕎麦屋が多いが、こちらの名物なのですか? 食物情報が欲しいですネ。昼時ですし...	035

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

49	掃除のおばちゃんが親切でした。	022
50	掃除のおばちゃんが優しくかった。	021

	1 - 3)喫茶・チェリーブラッサムを利用された方、味、サービス、お値段は、いかがでしたか？ 何か要望はありますか？	評価者番号
1	大変おいしかった。	062
2	とてもおいしかった。	011
3	good.	014
4	よかった。	033
5	なかなかいいのでは？	068
6	お茶(ハーブティー)を頼むと、ポットで出てくるところが気に入っています。	060
7	利用していませんが、イスがカラフルでかわいいです。	008
8	食べざかりの子には足りなかったようですが、カレーをマイルドにして下さり、とても親切。	017
9	カレーを注文。値段は美術館の中に入っている喫茶店の割りに安かったと思います。	020
10	値段:手頃だともいます。量:男性にはちょっとたりないかな...	023
11	安い！セット以外にサンドイッチなど軽いただけるメニューがあっても良いのではないかと。さらに、店のレイアウトを変更するのは？ウィンドウ面全て利用するのはどうだろうか？	039
12	もう少し軽食のメニューを増やしてほしい。リラックスする雰囲気(照明)。	063
13	チキンロールを食べました。お肉がやわらかくて美味しかったです。味もさっぱりとしていました。値段はもう少し安くしてほしいかな。	012
14	特になし(安ければもっとよい)。	031
15	味 good. 値段はやや高い。サービス 普通	064
16	少しだけ高い。おそばに温かいお茶があると良い。	015
17	すぐ、分かりやすいような案内が欲しい。子供が食べられるようにもっと安く。持ち込んだ食品を食べる椅子などが欲しい。	004
18	ケーキが400円というのは、少し高い。	069
19	値段は高いように思います。こじんまりとしているので分かりにくいかもしれません。	010
20	値段はリズムをつけて、400、300、200など。	001
21	サービス、雰囲気は良いと思いますが、献立、味には美術館らしい一段の工夫があってもよいのではありませんか。	047
22	美術館の喫茶なのでメニューの名前も工夫してはどうでしょうか。例えばモネのアフタヌーンティーとかセザンヌのケーキとかピカソのソーダ水とかetc.楽しいと思いますよ！	038
23	最初に飲み物を取り、あとでケーキを頼んだら、セットにすると安いからと、伝票を書き換えてくれました。そういうざっくばらんな気配り、好きです。ビールのこと、好きなのでいいようなものですが、美術館でちょっと飲むにはピンが大きすぎるかも。美術館の喫茶店で「まあ、どうぞ、どうぞ」とつき合うのも格好悪いし。一人用の小ピンにして安くしては？	024
24	アットホームな感じがいいですね。規模のわりにはメニューも豊富だと思います。でも以前、このうどんの中からスパゲティが出てきたことがあり、がっかりしたことがありました。(今はもう改善されているかもしれませんが...)また、いろいろ選べるケーキは、おいしくて嬉しいです。	025
25	おばちゃんがちょっとぞんざいでした。味もメニューもあまりバリエーションがなく、いまいちでした。	016
26	ホールとひとつづきの場所だとおちつかないかもしれない。	007
27	なし。	042
28	利用していません。	066

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

29	行ってない。	021
30	×	005
31	×	026

	1 - 4) ショップには、ほしくなるような魅力的なものがありましたか？ お値段は？ もし、あなたが佐倉市立美術館オリジナルのミュージアムグッズをつくるとしたら、どんなものかいいと思いますか？	評価者番号
1	立体的なうちわがすてきでした。	066
2	ガラスの小物が魅力的でした。	027
3	体感する美術'95～'03。本の菜。	015
4	体感する美術の資料は安いと感じた。	070
5	'体感する美術'96」のサバイバルツールがおもしろそう。ほしい。	006
6	はりさし(指につけられる)はすごくおもしろい発想で作られていて、いいなあーと思いました。	053
7	モネの絵のかさはすてき。アールデコのポストカード集も。	007
8	絵はがき等買った。	062
9	かさ、ハガキなど。	001
10	万華鏡	005
11	あった。袋物や、絵葉書を置けるミニチュアのイーゼル。	004
12	ワンポイントの入ったバッグ、オリジナリティがあって、わりとしっかりとした作りがいいと思う。	012
13	かわいい掛け時計。手頃な価格。	029
14	ありました。	010
15	魅力的だとも思ったが、少し値段が高いと思う。	026
16	少し高め。	042
17	まあ、美術館は一般に高いものですね。入場料が口八(無料)なので、一品はがきを買いますよ。	048
18	お値段は、他の美術館と同じく少し高めですね。あまり買おうとは思わないかも。	067
19	あったが値段が高いと感じるものが多かった。オリジナルTシャツなどがいいのでは？	003
20	平凡…。	016
21	もう少し、若い人意識とかおしゃれにしてくれたら嬉しいです。あと、もっと本をたくさん置いて欲しい。	013
22	残念ながら心惹かれるグッズは少ない。名の知れたメーカーとタイアップもののお菓子を作って販売するのは？	039
23	残念ながら品揃えの魅力に欠けると感じます。お隣の川村美術館のショップのように、安い値段でもおしゃれなステーショナリー、アクセサリなどが揃っているといいなあ…。オリジナルをつくるなら…エントランスホールのパパークラフトとか、堀柳女のお人形のストラップ、なんていうのはいかが？	025
24	ポストカードがほしい。(ミュージアムグッズをつくるなら)吹き抜けにあるキュービックのキーホルダーやストラップ。	069
25	(ミュージアムグッズをつくるなら)携帯ストラップ。	063
26	(ミュージアムグッズをつくるなら)キーホルダー。	064
27	(ミュージアムグッズをつくるなら)ストラップやキーホルダーにする。	057
28	オリジナルをつくるとしたら市美術館の形のブローチがあればかわいいと思います。この表紙にかいてあるようなデザインで。	038
29	館のピンバッジがあれば買いたいです。	060

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

30	(ミュージアムグッズをつくるなら)やはりこの、毎年開催する「体感する美術」を連想させる小おみやげとか。	052
31	(ミュージアムグッズをつくるなら)小さな、色がきれいな感じのもの。	068
32	(ミュージアムグッズをつくるなら)ゆびわ。	021
33	(ミュージアムグッズをつくるなら)くつ。	022
34	(ミュージアムグッズをつくるなら)佐倉の秘密などのブック。	065
35	(ミュージアムグッズをつくるなら)お菓子、マンガ、ゲーム。	011
36	長嶋さんの事務所と連絡とって何かグッズ作ってくれないかしら？	035
37	もっとおもしろいグッズや手頃で人のプレゼントに出来るものがあったほしい。	002
38	館藏品だけでなく世界の名作グッズがあるのがよいと思います。	008
39	あまり売らんかなの意図ありありで、売れないグッズの開発はやめたほうがいいのかではありませんか。	047

	1 - 5) エントランスとロビー(喫茶・ショップもふくめて)について、ほかに何か意見があれば、書いてください。	評価者番号
1	清潔感があって良い。	054
2	特にはないです。このままでよい。	064
3	こじんまりとしていて、私は気に入っています。いすや、テーブル、グリーンの配置など、季節に合わせて模様替えしたり、可能なら作品なども置いて、変化させるのも楽しいと思います。	012
4	シンプル。	029
5	シンプルでとてもいいと思います。後、書架と座席があるのはいいですね。	048
6	広々としてよい。	062
7	なぜか寂しい雰囲気がある。しかしエントランスは暑い。	039
8	リートフェルトのパネルの位置が、周りの風景と重なって、展示してあるという印象がうすいように思います。多少囲ってみても良いのではないのでしょうか。	066
9	エントランスの写真展示が気になった。なんだか良くなかった。	015
10	エントランスに入った後の導線がわかりにくいです。	045
11	エントランスホールをもう少し有効に使っていいかと思います。	016
12	ショップに品を充実させるとよいのではないかと思う。	069
13	階段のわきにある巨大オブジェを、もう少し目玉的存在にしてもいいのでは？少し見えにくい？エントランスに音楽とか流してもいいのでは？	067
14	受付係が、ショップもかねて仕事してもいいんじゃないの？いちいちレストランから呼ぶのも面倒でしょう。	068
15	まどぎわにもっとイスがあったほうがいい。	037
16	ロビーは、ちょっとがらんとした感じ。もっと椅子を置くとか、テーブルを置いて、図録閲覧スペースを増やしてもいいかもと思いました。	024
17	ロビー広すぎる。有効利用の策、考えるべき。観葉植物で小ジャングル作ってみては？	035
18	なし。	042
19	×	026

2. 佐倉ゆかりの洋画家・浅井忠と佐倉市立美術館の収蔵作品

	2 - 1) これまでに浅井忠の作品を見たことがありますか？ また浅井忠が佐倉ゆかりの洋画家であることを知っていましたか？	評価者番号
1	あります。知っていました。	016
2	あります。知っていました。	023
3	ある(県立美術館などで)。知っていた。	005
4	ある。知っていた。	003
5	ある。いい作家です。	062
6	県立美術館で見た。知っていた。 県美のワークシート	004
7	見たこともあるし、佐倉にゆかりがあることも知っていました。	032
8	見たことあり(県美と都現美のやつ)。知ってた。	002
9	見たことあります。知っていました。	028
10	見たことある。知ってます。(子供のコメント)	038
11	千葉県立美術館で、このような説明をうけ、作品も見ました。	008
12	はい。知っています。	045
13	共に yes.	048
14	知っていた。時々、この美術館に来ていた。	031
15	はい。この美術館で初めて知りました。	012
16	ある。佐倉市美に来て初めて知りました。	067
17	はい。教育委員会編集の郷土の先覚者シリーズで読みました。	025
18	教科書(わたしたちの佐倉市)で少し見た。	026
19	知っています。学校で発表したりしました。	027
20	作品ははじめてみました。佐倉ゆかりの画家であることは、ホームページで知りました。	043
21	パンフレットやポスターで知っていました。作品は初めて見ました。	055
22	佐倉藩士であったことは知っていました。	066
23	佐倉に住むようになって知った。	069
24	知っている。	039
25	はい。収蔵品展で何度も目にしました。	060
26	はい！	052
27	はい。	014
28	はい。	041
29	はい。	064
30	はい。	065
31	yes.	001
32	yes.	068
33	yes.	070
34	あります。	040
35	以前に、千葉市美術館で見ました。	063
36	はい、浅井忠展や明治の洋画展などで。京都の近美や千葉県美でも。千葉ゆかりは知っていましたが、そういえば佐倉藩士の家の出なんですね。	024
37	ある。 大漁なやつ。県美で母子の絵も見た。佐倉ゆかりとは知らなかった。	006
38	県立美術館とかで見ました。佐倉じゃなく、千葉だと思ってました。	013

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

39	あります。千葉県美などで。佐倉ゆかりとは知りませんでした。	009
40	あります。知りません。	010
41	作品を見たことはありますが、佐倉出身の作家だとは知りませんでした。	020
42	はい(見たことがある)。知りませんでした。	007
43	見たことはあると思うが気に留めてなかったと思う。又、佐倉ゆかりの作家とは知らなかった。	035
44	名前は聞いたことがあったが、よく知らなかったです。	056
45	はじめて見た。	033
46	作品など見たことはありませんでした。あまり浅井忠のことも知りませんでした。	053
47	知らなかった。	017
48	知らなかった。	021
49	知りません。	022
50	知りませんでした。	042
51	ないと思います。知らなかった。	015
52	なし。知らなかった。	029
53	見たことない。知りません。	049
54	ない。	054
55	ない。	058
56	いいえ。	057
57	No.	061

	2 - 2) 4階のエレベーター前には小さな展示スペースがあり、ここには収蔵作品(しゅうぞうさくひん・館が持っている作品)が展示されています。ご覧になって、感想があれば書いてください。また、ここに置かれるといいな、と思うものがあれば、書いてください。	評価者番号
1	あの小ささがいいですね。大体いつもひと気がないし、見ているの私だけ、みたいな...ちょっとじーんとします。	052
2	おもしろい場所にあると思った。ガラスケースが小さくてかわいい。	069
3	ここは、小さな常設展示室ですね。でも、以前企画展に関連した作品が置かれていたときもステキでした。ここに何が出ているか市の広報などでインフォメーションして、平易な言葉を使った作品解説などが掲載できると、美術館を身近に感じられるかもしれません。(既になさっていたらごめんなさい。)	025
4	ちょっとしたスペースを有効活用してよい。「おっ!？」と目を引かれる。気付くと得した気分。	006
5	とてもめずらしいものが見れてよかった。これからはいろいろなものを、展示してほしい。	026
6	日常の中にある感じがしてよい。(展示室とはまたべつで)とても好きなスペースです。	038
7	秘密の小部屋のおもしろい。	012
8	今回は、所蔵作品展の内容と連動してましたね。いい感じでした。ちょっと気づきにくく、通り過ぎてしまうかもしれないので、派手な色物の作品やモダンなものをたまに入れるといいかも。椅子のミニチュアなどが入っても?	024
9	「きりん香炉」キリンピールのイメージ。いい作品だと思う。	004
10	結構短期で、どんどん入れ替えてほしい。	068
11	画家、彫刻家などアーティストたちの肖像写真をフォトフレームに入れてリビングの一角のようなコーナーにするのはどうだろうか。	039
12	小さいものを入れると、空間としてのおさまりがいいと思います。「月兎」や「持っのなゝに」など。	067

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

13	展示スペースがあることは知りませんでした。景色がよいことは知っているのですが、彫刻がおかれたらなら、すてきだとうと思います。	060
14	もっと資料がほしい。	042
15	小さくて地味だった。	011
16	2階の展示室に並べてもよいような作品で、とつぜん一つだけそこにあるので、あまり常設展とは関連のない作品でも良いような気がします。まわりのインテリアが現代風なので、少し浮いて見えるかもしれません。	066
17	言われないと展示スペースがあると気付かない。佐倉を一望する中央部で釘づけになってしまうものですから...「時の鐘」の類いを置くのならばサウンド再生装置を設けるべき。	035

	2 - 3)佐倉市立美術館は、佐倉・房総にゆかりのある作家の作品を集めていますが、あなたは、この美術館が、どんなものを集めたらいいと思いますか？	評価者番号
1	佐倉・房総ゆかりの作品は、この美術館に最もじっくりくものであると思うので、土地ゆかりの収集は続けるとよいと思います。	066
2	今までいろいろ見ましたが、これでいいと思います。	062
3	せっかくなので椅子をもっと充実させるとか？ なぜ佐倉でオランダなのかわかりませんが、オランダ関係の展覧会が多いようなので、ゴッホは無理でも関連作品を買ってみるとか。ところで、京成線から風車が見えますが、それってオランダに関係ありますか？	024
4	オランダ関連の作品を収集しているとのことであるが、弱い気がする。オランダのコンテンポラリーにも目を向けたら面白いかもしれない。	039
5	海外の作品は集めないのですか？	067
6	現代作家でも佐倉の風景などを描いている方もいるのでそれらをぜひ集めて展示していただければと思います。あらためて佐倉のよさを感じることができるのではないのでしょうか。	038
7	たまには佐倉にゆかりの現代美術作品を集めてもいいと思います。成田書道美術館はやってますね、たまに。(われらがホープ展)	048
8	佐倉・房総にゆかりのある作家であると、所蔵作品の内容にかたよりがあるのではないかと感じます。近代・現代的な作品を集めるといいと思います。現代の作家さんの作品(フォンタナとか)の収集はしていないのですか？	070
9	現代アート。	021
10	内装もそうだし、企画展もコンテンポラリーで知られているのだから現代美術中心でゆくべき。ただしそれだけの作家はいるのだろうか？ 広義な範囲で収集すべきと思う。	035
11	戦後前衛、他。	023
12	浅井忠の代表作があれば素晴らしいと思う。工芸品、陶器、織物等。	069
13	インテリア、建築に関するもの。	063
14	絵。	026
15	絵や作品をもうちょっと集めたほうがいいと思います。	028
16	絵画、工芸品にとどまらず、写真も集めたらいいのではないのでしょうか？	060
17	数々の工芸品などを。	042
18	子供の遊具。	056
19	ちょっとだけおもしろい、又は、個性的な作品を置いてみるのはどうでしょうか。	027
20	へたな、否、下手に現代美術より、ベタにわかる日本画、洋画、版画など。現代美術といっても、大量購入しやすい平面の小さめの絵など。	068
21	ほかの美術館にないものを。	041
22	もっとわかりやすいもの。高尚でなくてもよいので。	001

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

23	今、町に生きる人がそれぞれに持っているすてきなものを集めた展(覧会)がいつかできれば...	052
24	歴史がわかる物、歴史を芸術という視点で見ることができるもの。	049
25	佐倉ゆかりのモンキーパンチ氏の作品(ルパン・コレクション?)なんかを持てると、お客さんと呼べるでしょうか。ただ財政面から見ると、作品購入に多くの予算は使えないと思うので、作品を集めることよりも、普及に力を注いでもらいたいと思います。普及にお金がかからないわけではないですが、高価な作品を買うくらいなら、普及プログラムにお金を使って、多くの市民が美術と親しめる環境づくりを目指してほしいと思います。	025
26	ものはあまり集めず、ワークショップ重視！が好きです。	013
27	集めなくても良いと思う。「体感する美術」などの企画もすばらしいし。	015
28	あまり作品の収集にこだわらなくてもいいと思います。その分オリジナルの企画展や、巡回展等を充実させてほしいと思います。	012
29	特に、グループ展など佐倉美術館主催の美術展(写真、書、絵、彫刻、その他)を入選、落選有りて千葉県全域に案内する。	031

3. 2階展示室（佐倉・房総ゆかりの作家たち 収蔵作品展）

	3-1)作品の数は適当でしたか？ 見やすかったですか？	評価者番号
1	多すぎず少なすぎず、広々としていて見やすい。	043
2	とても余裕のある展示空間で見やすかったです。	056
3	作品の間隔がちょうどよく、ゆったりと配されて見やすいと思います。	066
4	数は多くはありませんでしたが、とても見やすく、勉強になりました。	023
5	このくらいの少なさが無料展示では適当で見やすいと思います。リラックスして見られる。	067
6	ちょうどよい数、見やすかった。	002
7	適当。1点1点じっくり見ようという姿勢に自然となる。	039
8	適当。見やすい。	006
9	適当であり、見やすいとも感じた。	003
10	ちょうどいい数でした。	012
11	ちょうどよい！！	015
12	ちょうどよい。	069
13	適当だと思います。	060
14	適当だと思う。	044
15	適当(量)でした。	055
16	適当。	046
17	適当。	063
18	はい。ちょうどいいぐらい。特に見づらいことはありませんでした。	024
19	とても見やすかったです。	027
20	とても見やすく、長すぎず、気軽に見られた。	053
21	見やすい。	030
22	見やすかった！	050
23	見やすかった。	011
24	見やすかった。	033
25	見やすかった。	062
26	見やすかった。	065
27	見やすかったです。	051
28	見やすかったです。	032
29	見やすかったです。少し暗い感じもしました。	010
30	よかったと思う。	013
31	OK.	041
32	yes.	001
33	yes.	061
34	はい。	009
35	はい。	014
36	はい。	017
37	はい。(子供のコメント)	038
38	いっぱいあり、見やすい。	026
39	数は良いが、種類が欲しい。見やすかった。	004
40	作品はもうちょっと大きいほうが良いと思います。	028

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

41	後半の、人形作家、版画家さんの作品はもっとたくさん見たかったです。	016
42	もう少しあってもいいと思う。見やすかった。	057
43	もう少しあるといいかな。	048
44	少なく感じた。	040
45	少なすぎる。でも見やすいといえば見やすい。	068
46	ちょっとものたらない気もします。もう少し多くてもいいかな。	025
47	もっと多くの作品を見たかった。	042
48	ちょっと少ない。	049
49	美術館に来て、見るのがこの階だけだったら、すくないですけどね。	052
50	これだけ立派な建造物にしては少ないのでは？	035
51	絵画の下にコメントがあり、作品の見づらいところがあった。	020
52	少ない。見にくい。	005
53	少なすぎる。	031

	3 - 2) 展示してある作品について、説明(解説パネル、作品リスト、図録など)が用意されていましたか？ それらは、わかりやすかったですか？ もっと解説がほしいですか？ あるいは、必要ないと思いますか？	評価者番号
1	今の解説がわかりやすくてよい。増やす必要はないと思う。	069
2	解説はわかりやすかったです。ハイビジョンの方で補足があったのでよかったです。	023
3	用意されていて、見やすかった。	053
4	かながふられていてよかった。	040
5	むづかしい読み方の作家が多いが、ルビがあり、見やすいキャプションだと思います。	066
6	つかった人物についての説明もあってよかった。	026
7	とてもわかりやすかった。	042
8	わかりやすく、ちょうどよい。	049
9	わかりやすい。(子供のコメント)	038
10	わかりやすい。	011
11	わかりやすい。	062
12	わかりやすかった。	017
13	わかりやすかった。	065
14	わかりやすかったです。	028
15	わかりやすかったです。	060
16	わかりやすかった。(解説は)ぜひ必要だ。	046
17	わかった。	051
18	OK.	031
19	yes.	048
20	ちょうどいい。	009
21	ちょうどいい。	043
22	ちょうどよかった。	014
23	ちょうどよかったと思います。	016
24	ちょうどよかったと思います。あまり解説が過ぎると興ざめなので。	012
25	いいと思います。	033
26	解説は十分だと思う。	003
27	あのくらいでいいと思う。	068

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

28	作品リスト 別紙リストで充分。	035
29	用意されていた。もう少し一枚一枚のパネルを大きくしてもよいと思う。 字のポイントを上げる	002
30	解説が一ヶ所にまとまっているのは、たくさんの字で、面倒な印象を受けました。なくてもいいと思います。	013
31	作品解説パネルがあると、そればかり見てしまうので、無くてよかった。絵に集中できた。人物説明は文字が多い。あまり読まなかった。	006
32	自分で感じればよいので、詳細は不要。	041
33	あまりたくさんの説明はいらない。	063
34	必要ない。	044
35	必要ない。	061
36	リストはあった方がよい。	015
37	解説は必要です。	064
38	解説はあった方がよいです。	010
39	解説は、もっと詳しいものがあるといいと思います。	056
40	作者解説はこの位でいいですが、もう少し一人一人の作家のポイントとなる点をおさえてくれるとありがたいです。さら～と流れてしまう。パネルはこの展示室においては特にいらない。	067
41	説明はあまりなかったような。絵に描かれている場所やもの、テーマについての説明が、もう少しあってほしいと思いました。あと、金工の技法の説明とかも、でも、出品リストに作家と作品の説明があったんですね。リストだけだと思っていて、あとから気づきました。	024
42	別紙でポイント解説があってもいい。その分展示室では極力文字情報は減らしてほしい。	039
43	子供でもわかるような説明書きを用意してほしいです。	027
44	ひらがなのついている作品。子供にわかるようになら、作者名以外に作品名にもふりがなをつけて欲しい。英語も欲しい。	004
45	もっと解説が欲しいです。絵や作者に関してもっと知りたいです。	032
46	もっと説明がほしい。できれば大きい見出しをつけ、作られた年代順に、作者の表現方法の変化や、価値観の違いなど、どういう過程で、作られた作品なのかを知りたい。	057
47	もっとくわしく、また、わかりやすく。	030
48	パネルやリストも大事ですが、ギャラリートークやワークシートなど、来館者がもっと作品に親しめる工夫も欲しいと思います。せっかく夏休みに開催しているのですから、小・中学生が佐倉ゆかりの作家たちについて学べる機会となるような普及プログラムが用意されるといいと思います。市民が納めた税金で運営している美術館の収蔵作品について、(子どもたちも含めて)市民が知る機会は、いろいろな形で設けられるべきかと思いますので。また図録がないようなので、制作してほしいです。ところで一般の市民が、市立美術館は何を収蔵しているのか知りたいと思った場合、気軽にアクセスできる方法がありますか？収蔵品リストは公開されていますか？(美術館内や市立図書館などで見ることができるいいなあと思います。)	025
49	倉田白羊(?)さんの作品の部屋のキャプションは作品と離れすぎていて左右どちらのキャプションが分かりづらかった。	020
50	わかりにくい。	050
51	中間屋外スペースを、貸出すか、彫刻を展示してほしい。	001

	3 - 3) 展示室内で、不満に思ったことはありますか？ 逆にうれしかったことはありますか？	評価者番号
1	人形や金工などの作品を前からもうしろからも横からも見られて良かった。柵がないのも良かったです。	008
2	展示室の真ん中にソファがあるのでうれしい。	069

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

3	椅子の座り心地が良くて嬉しい。	004
4	いつも照明の具合がよい。	063
5	ライティングが、すばらしいです。	060
6	ライトアップされてきれいに見えた。	042
7	照明が暗くなっているのがいい。落ち着いて、ゆっくり見たくなる感じ。	043
8	久しぶりに美術館に来たのですが、室内がひんやりとして、薄暗く、気持ちをおちつかせるのには、ちょうどよかったです。	016
9	ゆったりとした空間。	067
10	ゆったりみれた。(子供のコメント)	038
11	広くてよかった。	011
12	とてもよく見られて、嬉しかった。	062
13	特にない。	026
14	特になし。	027
15	特になし。	049
16	特になし。	056
17	何もない!?!	050
18	ない。	046
19	展示室に入るとすぐ人が座っていて入りにくい上、その人達の横に作家説明のキャプションがあった為、見つけにくく、読みづらかった。	020
20	順路表示がないので逆走してしまいました。奥の部屋は学芸員(?)の位置が悪いと思う。(作品と作品の間にいる)	048
21	少し温度が低く寒いですが、作品保護のためでもあるので、良いと思います。	066
22	少しクーラー効きすぎな気もしました。	013
23	不満 照明がスポットなので、気になる。	006
24	照明が、真上からあたっていて、変な感じだった。	015
25	照明をもう少し明るくできないだろうか。(紙だとしようがないのですね。)非常灯の位置が気になった。	039
26	数が少なすぎる。	068
27	ちょっと壁がきたなかつたかな...	023
28	「持っのなあに」思ったより小さかった。	040
29	あります。	051

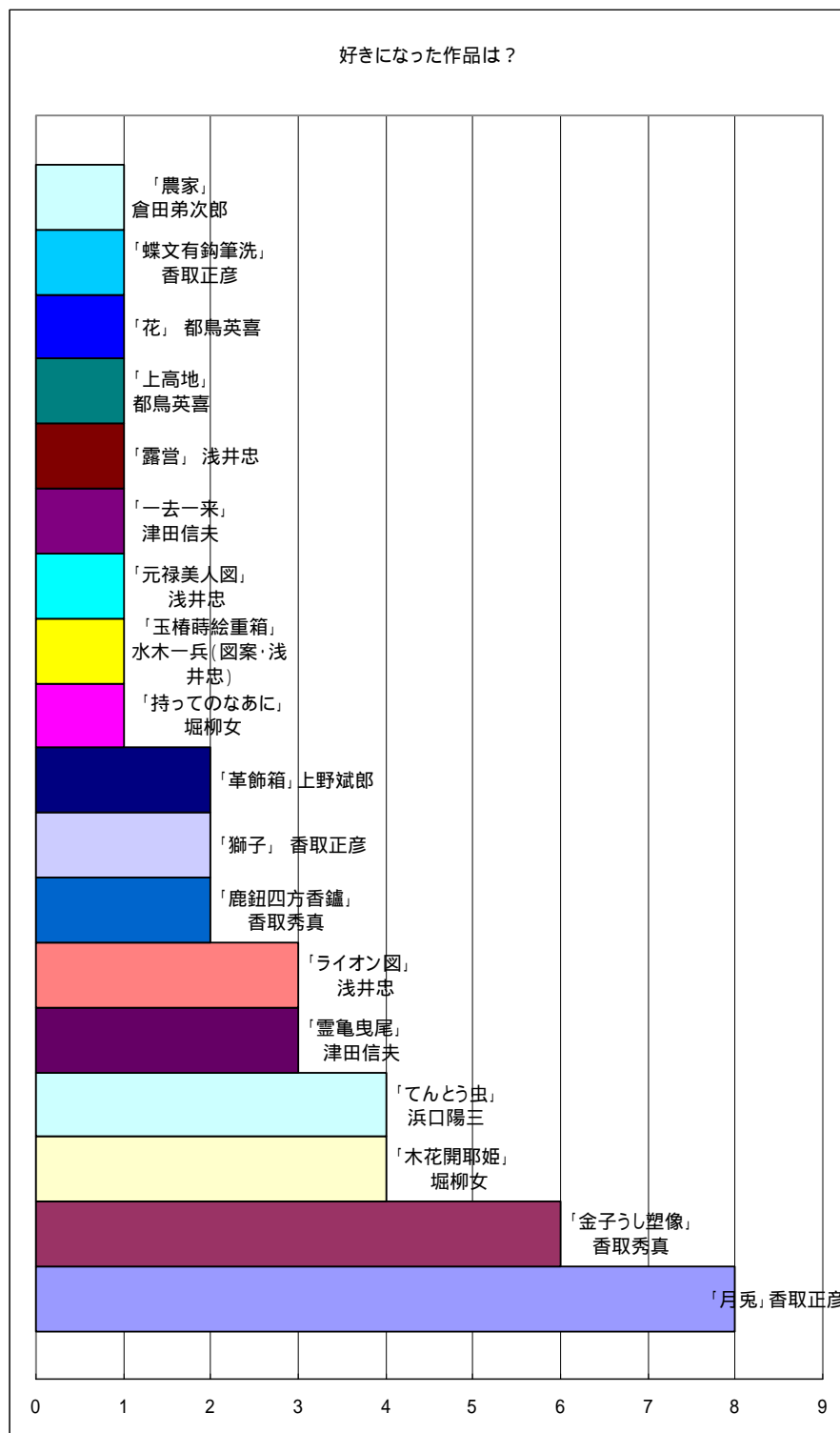
	3 - 4)好きになった作品はありましたか？ それはどんな作品でしたか？ また、見終わって、満足感がありましたか？それとも疲れてしまいましたか？(複数回答あり)	評価者番号
1	月うさぎです。 (月兎/つきうさぎ 香取正彦)	027
2	月うさぎの作品が気に入りました。 (月兎/つきうさぎ 香取正彦)	028
3	うさぎがもちをついている作品が、とてもきれいでかわいく心をひかれました。 (月兎/つきうさぎ 香取正彦)	053
4	香取正彦のうさぎ。 (月兎/つきうさぎ 香取正彦)	039
5	「月兎」満足感は感じる事ができた。 (月兎/つきうさぎ 香取正彦)	003
6	金子うし塑像、とってもかわいい作品でした。 (金子うし塑像/かねこうしそぞう 香取秀真)	042
7	うしさんの塑像？はなんともドキドキでした。 (金子うし塑像/かねこうしそぞう 香取秀真)	052
8	おばあさんが座っている作品。しわなど表情がよく表されていた。 (金子うし塑像/かねこうしそぞう 香取秀真)	057

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

9	おばあさんの彫刻。	(金子うし塑像 / かねこうしそぞう 香取秀真)	014
10	おばあさんの粘土像。満足感がある。	(金子うし塑像 / かねこうしそぞう 香取秀真)	069
11	老女の像。	(金子うし塑像 / かねこうしそぞう 香取秀真)	061
12	牛の作品(子供のコメント)	(? 鹿紐四方香鑪 / しかちゅうしほうこうろ 香取秀真)	038
13	香取正彦「獅子」	(獅子 香取正彦)	066
14	香取正彦「獅子」 たてがみがパイナップルみたいで印象度強かったです。なぜあのような意匠に？ 津田信夫「霊亀曳尾」 堀柳女「木花開耶姫」	(獅子 香取正彦) (霊亀曳尾 / れいきえいび 津田信夫) (木花開耶姫 / このはなさくやひめ 堀柳女)	067
15	「持っのなあに」、居間でゆっくりくつろいだような気分になりました。作品保持のためだったのかも しれませんが、暗さもよかったです。	(持っのなあに 堀柳女)	012
16	人形(堀)。かわいらしい、もっとあるとよかった。	(堀柳女)	055
17	木の小さな人形がかわいかった。	(堀柳女)	030
18	「木花開耶姫」	(木花開耶姫 / このはなさくやひめ 堀柳女)	040
19	津田信夫の作品、いやすべて心地よく見ました。	(津田信夫)	016
20	香取秀真のかめ。 水木一兵「玉椿蒔絵重箱」見事の一言。	(? 霊亀曳尾 / れいきえいび 津田信夫) (玉椿蒔絵重箱 / たまつばきまきえじゅうばこ 水木一兵(図案・浅井忠))	046
21	うさぎとかめ。	(? 月兎 / つきうさぎ 香取正彦) (? 霊亀曳尾 / れいきえいび 津田信夫)	050
22	浅井忠の日本画。香取正彦の月兎。浜口陽三の「てんとう虫」。疲れるほど作品数が多いので、 きちんと見て回れる。	(月兎 / つきうさぎ 香取正彦) (てんとう虫 浜口陽三)	006
23	元禄美人図 / 浅井忠 てんとう虫 / 浜口 鹿紐四方香鑪 / 香取 一去一來 / 津田 月兎 / 香 取正彦 満足感はある。	(てんとう虫 浜口陽三) (鹿紐四方香鑪 / しかちゅうしほうこうろ 香取秀真) (一去一來 / いっきょいちらい 津田信夫) (月兎 / つきうさぎ 香取正彦) (元禄美人図 / げんろくびじんず 浅井忠)	002
24	上野斌郎(革飾箱) 浜口陽三(てんとう虫) 倉田弟次郎(農家)	(革飾箱 / かわかざりばこ 上野斌郎) (てんとう虫 浜口陽三) (農家 倉田弟次郎)	004
25	上野斌郎 革飾箱 鉛筆スケッチ 堀柳女 木花開耶姫	(革飾箱 / かわかざりばこ 上野斌郎) (倉田弟次郎または倉田白羊) (木花開耶姫 / このはなさくやひめ 堀柳女)	009
26	好きというわけではありませんが、日本画っぽい浅井忠の作品が面白かったです。最後のほうにあ った木花開耶姫も気になりました。テーマ展ともちょっと違うので、「満足」「不満足」という言葉とは馴染 まなく、何とも言えないのですが、でも、疲れる規模ではありませんでした。	(浅井忠) (木花開耶姫 / このはなさくやひめ 堀柳女)	024
27	ライオンのかげじく。	(ライオン図 浅井忠)	063
28	ライオンの墨絵。	(ライオン図 浅井忠)	049
29	浅井忠のライオンの画。	(ライオン図 浅井忠)	026
30	やはり浅井忠ですね。	(浅井忠)	062
31	露営。	(露営 / るえい 浅井忠)	043
32	鉛筆スケッチ。	(倉田弟次郎または倉田白羊)	010
33	今日(7/28日)は都鳥英喜の上高地。満足感100%。	(上高地 都鳥英喜)	031
34	2階「花」の絵。	(花 都鳥英喜)	033
35	浜口の作品は元々好きだが、小作品すぎる。	(浜口陽三)	035
36	浜口陽三「てんとう虫」。	(てんとう虫 浜口陽三)	060
37	蝶	(? 蝶文有鈎筆洗 / ちょうもんゆうこうひっせん 香取正彦)	041
38	やっぱり絵画。		068
39	あった。		065

40	どちらかというと工芸作品にひかれました。疲れることはなかったです。	025
41	作品がとてもシンプルなので、強くひかれたものはあまりなかったです。	056
42	わからない。	051
43	疲れてしまった。	011

*表下の数字の単位は「人」



体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

	3 - 5)この展覧会について、上記以外に気づいたことがあれば、書いてください。	評価者番号
1	部屋を出た所々にイスが置いてあり、リラックス出来ました。展示空間には落ちつける感があり良かった。(照明・作品配列等)	020
2	子供といっしょに来ましたがとてもよかったです。工芸あり絵画ありでめりはりのある展示も親子で楽しめました。	038
3	おもしろい作品があった。	050
4	いつも展示替え後は見たいです。	062
5	もっと、収蔵品の半分くらい、どんと展示してほしい。それを会期2回で入れ替えてほしい。	068
6	時々見にくるが油彩の展示会をもっと多く。	031
7	作品の種類が少ないのではないか。	004
8	作品保存の見地から館内展示スペースの照度を落としているのは立派だが、企画展(コンテンポラリー)とのギャップが大きく、トータルでの「これぞ佐倉市美」の印象づけにはマイナス。	035
9	×	026

4. 発泡屋台・さくらテレビについて(体感する美術2004)

	4-1) 開発好明さんは、7月10日の金比羅縁日(こんびらえんにち)ふれあい市にこの「発泡屋台」を並べました。どんなことをしたと思いますか？	評価者番号
1	卵を売ったって聞きました。風船に似顔絵を描いてもらったり、蝶をつくるワークショップもあったようです。美術館にアーティストさんがいらしているときで、風船に似顔絵を描いてもらいました。なんだかとても得した気分です。	024
2	ゆで卵やさん、図鑑屋さん、風船に似顔絵と夢をかいてくれるお店、落書きさせてくれるお店。	025
3	ふうせん屋、図鑑屋、たまご屋、らくがき屋。	017
4	参加した。ゆで玉子美味でした。	039
5	ゆでたまごをうったりしていました。(子供のコメントです)	038
6	玉子!	052
7	ゆでたまご。	021
8	ゆでたまご屋。	026
9	ゆでたまごや。	037
10	ゆで卵売りor食事。	014
11	図鑑屋。	046
12	図鑑屋。	029
13	ナイス!!	022
14	本当にお店を出した。	042
15	地域の方とのコミュニケーション。	013
16	通りがかる人びとに、想像力を与える、ひき起こす、きっかけをつくったのでは?	060
17	ものをつくったりする体験とか?	027
18	おかしです。	051
19	おやつとジュースかな。	050
20	やきとり屋。	028
21	記念撮影。	041
22	ゲーム。	011
23	想像できません。	057
24	そこまで予想つかない...もっとも先が読めないからこそアーティストたりうるのでは?	035

	4-2) もし、あなただったら、この屋台で、どんなことをしたいですか？	評価者番号
1	「オヤジ屋台」。ビールと枝豆を用意して皆でサッカーorオリンピック観戦! ? 上野の路上飲み屋のように人が集まる空間にしたい。オヤジを美術館にとりこむ。	039
2	DJ(をさせたい。)	015
3	みんなでパーティー。	026
4	ドリフ。	022
5	うーん。なにか夢を売るとか、交換するとかいったことをしたいけど、具体的には思いつきません。声のいい人を雇って、詩の朗読屋台をしてみるといいのでは?	024
6	ニセ札を売りたい。	052
7	カプセルホテル。	037
8	音楽を聞く。	069
9	やっぱり子どもと遊びたいです。	013

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

10	粘土で作り、色を塗ったハートに心の底にある気持ちを書きラッピング！	053
11	あなたの心温まるとっておきの事をハートの形をしたカードに書いてもらおう。	056
12	来たお客さんが、得意なものや、好きなものを絵にしてはっていたり、似顔絵をはってつなげたい。	057
13	お客様の作品を発泡スチロールにさしてもらう。	029
14	はぎれを使ったぞうり屋、ペットボトルを使ったアクセサリー屋、いらぬ紙でちぎり絵屋、牛乳パックの工作屋・・・ぼうしとか、風車とか。	017
15	体験するもの。	027
16	体験もの。	028
17	スチロールの保冷性を利用して実験的な「アイス屋」をやってみたいネ。	035
18	発泡スチロールの「白色」にちなんで、白いものばかりを並べてみたいです。	060
19	発泡スチロールをつかった物売る。	021
20	屋台では、ラムネ売る。(ハッポウスチロール容器に水入れて氷で冷やす)	006
21	クレープ屋さん(つき並ですが...)。生地屋さん(ヨーロッパとか中近東・日本の古ぎれなど、珍しいもの)。	012
22	わたがし屋。	042
23	かきごおり屋さん。(子供のコメントです)	038
24	おかし屋さん。	050
25	ポテトを食べたい。	051
26	お花屋さん。	033
27	おみやげ屋さん。	046
28	折り紙。	014

	4 - 3)この展示室では、開発さんが進行役になって進めている「さくらテレビ」のワークショップも行われます。このワークショップをご覧になった方、感想をお聞かせください。	評価者番号
1	映像を撮るのはおもしろい。それを、テレビに映して見ると、とても不思議な気分になる。それが実感できたらいいなと思う。	016
2	おもしろいですね。ぜひ映像もみてみたいです。	023
3	このテレビを見たらみんなが嬉しくなりそう！！	042
4	中学生が取材したりできるなんて、いい経験だと思う、なかなかあいさつもできない子が多いのに、お店の人に話しかけるのは大変なことだったろう。	017
5	少しはずかしいが、楽しかったです。番組の内容を増やしてください！	013
6	おもしろかった。	014
7	ユニーク。でも本格的でワクワクしました。	029
8	生徒が、大変お世話になりました。3Fに作品を飾ってあるのを見て、嬉しく思いました。ご指導のほどありがとうございました。	064
9	最終日、展示のみを見ました。いまだ作業途中のような雑然とした様子におどろきましたが、生々しさがあってよかったと思います。開発さんの作品は、パルテノン多摩で初めて見ましたが、その時にあった批評性が、今回は弱いように思います。ただ、ワークショップということで、作家性を前面に出さないのは正しいと思います。さくらテレビの番組のプロジェクションを少し見ました。美術館という場所で、街の人々と子どもたちが地べたに座り込んで飛行機をつくっている様子に、この館の大きさを見たような気がします。	059

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

10	ワークショップは見ませんでした。最後の発表会を見ました。用意する側がとても手をかけているのに、参加者が非常に少ないという点が気になりました。このワークショップは、アーティストやアーティストをアシストする人たち、TVクルーになる体験ができるワークショップ参加者(子ども)、テレビ取材や出演に応じてくれた人(まちの人や市長さん)と、三つの立場の人がいて、誰が作り手で誰が受け手なのか、わからなくなるところがあって、それが魅力でもある、実験的なワークショップだと思います。しかし「体感する美術」がいわゆる「美術館の教育普及事業」であるのなら、参加者が集まらない、というのは一番肝心な部分が欠落しているようにも感じられます。たくさんの方が参加できる(したくなる)プログラムをベースに持っていて、その上でこのような実験的なプログラムが行われるようになるとよいと思いました。	025
11	見ていない。	022
12	みておりません。(スママセン)	038
13	見てない。	021
14	ちょっとしか見てないから、わかんない...	050
15	わからない。	051
16	コンセプトがややわかりにくかったように思います。	060
17	何をやっているのか、いまいちわからなかったです。モチーフのようなものは何ですか？	057
18	美術館なんだからもうちょっと静かにしてほしい。	028
19	×	026

5. まちスゴロクと3階展示室全体について（体感する美術2004）

	5-1) 展示室には、7月24日と31日のワークショップでスゴロクがつくられていきます。このスゴロクを試してみることができた方、何か感想はありますか？	評価者番号
1	すごろくをつくっているところ、目撃しました。町の商店街の店や人のことを知る、というつくりになっていて、面白そうでした。町の外の人にはわかりにくい感じですが、市立館のプログラムとしてはいいと思います。	024
2	ワークショップ参加者以外の来館者に、昔のことを書いもらって、貼り付けてあったのは興味深いものがありました。	025
3	まだできてなくて残念。後日また来てやってみたいです。スタッフが知ってる人ばかりでビックリ。	017
4	はい。	060
5	体験してません。	038
6	なし。	042
7	×	026

	5-2) このスゴロクを試してみて、8月3日の「まちスゴロク・ライブ」を体験してみたいと思いましたか？ そうでなくても、何か思ったことがあれば、書いてください。	評価者番号
1	試せなかったが、期待大。(7月24日)	013
2	ぜひ体験したい！！でも仕事の都合がつかどうか…。	017
3	体験してみたい。(子供のコメント)	038
4	体験してみたいと思いました。	028
5	やってみたいなあと思った。	042
6	とてもいいワークショップだと思いました。街をダンボールで簡略化してとらえ、今と昔の名称を並べるだけで、街の歴史が鮮やかに見えてくるような気がしました。余計なものが一切ないところに、今の住民(子どもたち)と昔からの住民のすきまを埋める大事な何かがあるのだなと思いました。佐倉のまちが背負っているものが、子どもたちにも伝わったと思います。	059
7	「サイコロメモ」というのがあって、自由に書けるスペースがあったり、「ちょうちょ」を作ることができて楽しい企画でした。 <small>注)「ちょうちょ」を作るコーナーは、同じ展示室内にある「発泡屋台」のもので。</small>	056
8	「さらりマン」はおもしろそうな集団でした。なかなかイイオッサンたちです。ああいうオトナになります。 <small>注)「さらりマン」は、グループ名ではなく、このプログラムの企画者の一人の名前です。</small>	016
9	スゴロクの歴史を探ってみたくなった。	039
10	ここでつくった立体スゴロクを平面に落として、「さくらしんまちスゴロク」としてミュージアムグッズが開発できるかも。サイコロやコマもセットでデザインして。(サイコロの目は、桜の花びらがいいなあ)あるいは、ミュージアムショップの包装紙にするとか。はたまた、自分でしらべて分かったことが記入できる欄も設けたワークシート・「あなたがつくるさくらしんまちスゴロク」というテもあるかな。こちらは小学校の総合学習の時間なんかに使えるかも。	025
11	かべの緑色のかみ、来館者が思い出を書いて貼っているんですね？多分。なんか、それ(地元の人が自分で思い出して書いたということ)がもっと伝わりやすいと感動もするんだが。でも書いたのは本人じゃなくスタッフってのもあったみたいか。	052
12	街の航空写真もしくは古い町内図を拡大コピーして床面に敷きつめた上でスゴロクを製作した方がより実地的なイメージを持てるはずですよ。	035
13	思わなかった。	065
14	みた目が少しつまらなそうだった。コマ(段ボール箱に写真)はよかったけど、ボードにあたる部分か。	037

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

15	生徒がお世話になるとと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。	064
----	-----------------------------------	-----

	5 - 3) 3階展示室の中で、不満に思ったことはありますか？ 逆にうれしかったことはありますか？ 説明の文章などは読みやすかったですか？ もっと説明してほしいですか？	評価者番号
1	ごちゃごちゃしていたけど、町の人が身近なものごとで、アートを楽しんでいるので、「いいなあ」と思った。	015
2	雑然とした感じがとてもよかったです。テレビ局のイメージなんですね。もう少し説明があれば、「何だコレ！」と動揺せずにすんだかもしれません。いや、動揺したから楽しかったのか。	016
3	未完成な状態がかえって良かった。	039
4	楽しかったです。特にチョウチョづくりはさいこうにうれしかったです。きてよかった～～！！(子供のコメントです)	038
5	「発泡屋台」のチョウチョ作りが楽しかった。	053
6	絵がかけたこと。蝶が作れたこと。	042
7	ちょうづくりは楽しかったです。「さくらテレビ」はよくわかりませんでした。	057
8	展示室全体が現在進行中(双六ができてないので、なおさらそう感じたのかもしれませんが)という感じで面白そうではありますが、「現代美術は苦手」と思っている人には、多分少し入りにくい雰囲気、また行われている内容もわかりにくいかもしれないと感じました。以前のプログラムでは、ボランティアさんがけっこう親身に説明したりお世話をしてくれていた記憶があります。こういった展示では、アーティスト本人だけでなく、そういう媒介者がいたほうがいいように思いました。展示では、発砲スチロールのテレビ撮影のセットが綺麗で、良かったです。	024
9	字が大きくていい。	026
10	見やすかったです。	064
11	監視員の方がとても親切でした。	027
12	部屋の入り口の方が親切だった...けど作品のことはよくしらなかったのがザンネン。	037
13	子供、パフォーマーがいないと急に淋しくなるもんですネ。	035
14	完成したスゴロクが展示されているところは見ました。これは誰かいっしょに遊んでくれる人を常駐させておかないと、来館者は楽しむところまでいけないと思います。	025
15	蛍光灯が下についているのは危険(ふんだり、ころんだりしたら)。もし作品ならば何かでかかったほうが良い。	044
16	特になし。	028

6. 夏の定番プログラム「体感する美術」

	6-1)「体感する美術」が毎年夏に、この美術館で行われていたことを知っていましたか？	評価者番号
1	はい。夏休みの定番ですね。	024
2	はい、以前「体感する美術」担当の学芸員さんが大学で講義をしてくださいました。	013
3	いいなあと思ってました。	052
4	はい、知っています。	045
5	知っていた。	017
6	知っていた。	039
7	知ってた。	065
8	知ってました。	002
9	知っています。	069
10	知っている。	038
11	はい。	014
12	はい。	015
13	はい。	023
14	はい。	025
15	はい。	064
16	ハイ。	016
17	yes.	068
18	yes.	070
19	今年になって知りました。	027
20	最近知りました。	067
21	チラシ等では知っていた。	035
22	たぶん。	037
23	なんとなく。	063
24	ぜんぜん。	042
25	いいえ、今日初めて知りました。	004
26	イエエ。	005
27	いいえ。	033
28	いいえ。	057
29	NO.	022
30	知りませんでした。	003
31	知りませんでした。	028
32	知りませんでした。	053
33	知りませんでした。	056
34	知りませんでした。	066
35	知らなかった。	020
36	知らなかった。	026
37	知らなかった。	029
38	知らなかった。	055

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

	6 - 2) これまでの「体感する美術」のワークショップに参加したり、ワークショップをしているのを見かけたり、展示を見たりした経験がありますか？ そのときの印象などで、今でも覚えていることがあれば教えてください。	評価者番号
1	2002年を見ました。ワークショップだけでなく、展示もおもしろいものでした。	045
2	はい。2002年の風鈴屋台は、子どもたちに好評でした。	064
3	風鈴プロジェクト。展示のときプロジェクターでマイ風鈴を持った参加者が投影されていた。その表情、そしてWSの場の雰囲気、音、全てが一生の財産になると思う。	039
4	去年の夏の、箱のアートはとてもおもしろかったです。	060
5	家から遠いのでワークショップに参加したことはありませんが、何回か見に来ました。集めたものでボックスアートみたいなものをつかった展示が美しかったこと、印象に残っています。中学生が選んだ絵をスライド上映したものや考現学的なワークショップの記録展示も、興味深く見ました。あと、音をテーマにした展示で、ウサギの耳をつけるもの。野村さんのしょうぎ作曲の映像にはすっかり魅了され、販売されていたら購入したいと思いました。	024
6	精霊のおきものは今でも持っている。ステ看プロジェクトの出来上がりを見たが、想像よりおもしろかった。	014
7	一番印象に残るのは、佐倉ひストリートファイターというプログラム。私自身は、このプログラムがきっかけで現代美術にひかれるようになりました。	025
8	山のようにあります。語ろうとすれば胸がこみあげ…。	016
9	娘が参加しました。暑くて芸術はけっこうシンドかったといっていました。	038
10	なりゆきなのか意図的なのか、力みすぎずにさっくりと展示している雰囲気があって、のんびりして入りがやすかった。	052
11	とても身近に体感することがわかった。	042
12	みんなにふれあう、自分。	065
13	意外と内輪でやってるって感じ。	068
14	子どもたちが参加できる年齢ではなかったのが、残念ながら…。	017
15	経験ない。	037
16	参加したことはありません。	004
17	すみません。ないです。	013
18	ワークショップの経験はいままでなかった。	069
19	ない。	067
20	なし。	005
21	なし。	056
22	なし。	063
23	NO.	022
24	いいえ。	015
25	いいえ。	057
26	×	026

	6 - 3) 経験のない方、展示や記録集を見て、今後参加してみたいと思いましたが？	評価者番号
1	すごく参加したい。野村誠のときに参加したかったです。	002
2	機会があったらしてみたい。プラネタリウム、サウンド・アートなど。	067
3	はい。今回初めて参加させて頂き、普段展示の「もの」を中心にすることが多く、全体を見たり、参加するということが少ないため、是非参加したいです。	020
4	今回初めて参加したが、毎年参加したい。	029

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

5	とても楽しそうなので、参加してみたいです。	056
6	参加したい。	026
7	参加したい。	063
8	思いました。	053
9	思います。	057
10	思った。	065
11	はい。	017
12	はい。	037
13	はい、興味があります。	070
14	はい、というかwi - canの仲間がお世話になってます。よろしくお願ひします。 註) wi - canは千葉アートネットワーク・プロジェクトの通称。千葉大学芸術学研究室と普通科目「文化をつくる」受講生、美術館、まちづくりのNPO、福祉関係等諸組織、商店街などの諸団体がアートを中心としたネットワークを形成していくプロジェクト。このプロジェクトのスタッフは、「体感する美術2004」にも積極的に協力した。	013
15	してみたい。	042
16	時間と交通費があれば！！	015
17	旧街道がアートで彩られる企画ならば参加してみたい。	035
18	機会があれば参加したいです。	066
19	もうちょっと小さい時だったら参加したと思います。	027
20	リートフェルトのワークショップに参加してみて、今後も何かあれば参加してみたいと思った。	069

	6 - 4)「体感する美術」の記録集をご覧になった方、感想があれば書いてください。	評価者番号
1	10回も連続して開催しているのがすばらしい。すごい、と思います。	016
2	1995年から行っていることに驚きました。アートとまちのワークショップは最近の流行なのかと思っていましたので、ずいぶん早くから行われていることに、意識の高さを感じました。	066
3	街へ出てアートと接するというアイデアが良い。この類の企画としては御館がさきがけ的存在なのだから大したものだ。	035
4	2001年の「中学生が選んだ3枚の絵画」というプログラムの記録が、子どもを指導する上で大変役に立ちました。ありがとうございました。	064
5	毎回工夫されていておもしろいカタログだと思う。	002
6	欲しいなあ。	015
7	とってもきれいで、とても参考になりました。	042
8	とてもよいと思ひました。	038
9	色々な体験ができそう。	029
10	工夫ある企画がたくさん。もっと浸透することを祈っています。	039
11	記録集が伝えることと実際のワークショップ体験で得られることはまったく違うので、その差異も興味深いですね。記録集もまたひとつの作品、という感じ。	025
12	記録集はどれも、デザインとかの面でもしっかりしっかり作られていて、それを見ると「毎年大きなことやっているんだなー」って、壮大なイメージ持ちちゃうんですね。	052
13	良いと思う。参考になる。もう少し、図や絵で説明がほしい。	057
14	値段はもっと安いほうがいいと思う。	068
15	残念ながら記録集をゆっくり見る時間がなくて。	024
16	×	026

7. ハイビジョンホール

	7-1)佐倉市立美術館にあるハイビジョン番組を見ましたか？気に入ったものはありましたか？また、ほかに見てみたい番組はありますか？	評価者番号
1	見たものは皆よかった(1浅井・19モネ・54ゴッホ・26セザンヌ)。時間があつたらみんな見たかった。	055
2	「浅井忠の生涯」。	043
3	いろいろなものがあっていい。「浅井忠の生涯」がいい。	026
4	浅井忠のものが良かったです。	057
5	浅井忠が好きです(母)。セザンヌが好きです(子ども)。オルセー美術館の方をもうすこし作家が増えたらいいと思います。昔いった時のものがまたみたいですけど美術館でみることでしたら最高です。	038
6	浅井忠、香取秀真、「きたない絵」というタイトルのもの。	069
7	ゴッホ、時々見る。ゴッホはほとんど見た。	031
8	ゴッホ。	014
9	見た。ゴッホ。	011
10	43・あこがれの国日本(ゴッホ)を見ただけだけどいいですねえ～。	048
11	ゴーギャンを見ました。	056
12	レンブラントという番組。	042
13	今日初めて見ました。ピカソ、わかりやすかったです。続きを見たい。	017
14	エルミタージュ美術館。	058
15	見たことがあります。	062
16	見ました。気に入ったものはありました。	054
17	見ました。	033
18	ちらっと見ただけです。	004
19	時々見ますが特に気に入っているものはありません。鈴木治平先生の番組が、できたら見たいかも。	025
20	見てみたい番組 ルーブル美術館。	008
21	子供用の番組はありませんか？	039
22	できれば、オリジナリティのある映像を流してほしい。とくに過去の「体感する美術」の映像を！！	016
23	昔の「日曜美術館」。置いてあれば通いつづけるかも知れません。	023
24	もっと、多種多様なものがあると良い。	015
25	誰かが選んだピカソの番組を少し見ました。目録を見ると、ゴッホとオランダものがとっても多いみたいです。ちょっと片寄った感じ。なぜなのか気になりました。	024
26	まだ見てません。	067
27	見てない。	068
28	見てないです。	035

	7-2)ハイビジョン番組を見るための操作は、わかりやすかったですか？困ったことはありませんでしたか？	評価者番号
1	操作はわかりやすい。	026
2	とっても簡単だった。	042
3	とてもわかりやすい。(子供のコメント)	038

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

4	分かりやすいと感じた。困ったこともない。	003
5	大丈夫でした。機械オンチの私でも。	055
6	大丈夫でした。	014
7	わかりやすい。	011
8	わかりやすい。	043
9	わかりやすい。	062
10	わかりやすかった。	033
11	わかりやすかった。	054
12	わかりやすかったです。	056
13	はい。	058
14	わかりやすかった。ほかの人が見ているときは、操作できない。	069
15	慣れると特に問題ない。	031
16	何の問題もなし。(ギャラリーのほうは少しボタンの反応が悪い。)	048
17	ちょっと反応がおそいかも…。	023
18	簡単な操作なのに、反応が遅いので、何度もボタンを押しなおしました。説明に「ボタンを押して数秒待ちます」みたいな文章が入ると親切かしら。	025
19	操作がわかりづらい。ボタンを押しても動かないことがある。	016
20	出入口に「操作ボタンがホール内の右側卓」と書かれてあったので、入った所かな…と探してしまいました。又、操作手順のボタンの位置が(縦方向に)1,3,2だったので順番に並んであればもっと操作が楽なのに…と思いました。	020

	7 - 3)これまでハイビジョンホールを利用したことがありますか？ どんなときに利用しましたか？	評価者番号
1	時間がある時はみせていただいている。中学生のお姉ちゃんは画家と作家(芥川龍之介と香取秀真)の関係を美術館のハイビジョンホールで知り、本を読むきっかけになったりして、感想文の中にも美術館のことを書きました。	038
2	学校帰りや休日に、ハイビジョンホールでゆっくりしていた。	069
3	ただ(無料)だし、それだけを見に、夜寄ったことも何度も。	052
4	時々昔の美術家の絵を見たい時無料で見れる。もっと全国にアピールすべし。	031
5	シンポジウムや、講演会など。	012
6	講演会、レクチャー、公開プレゼンテーションなど、ハイビジョンとはあまり関係ない企画での利用が多いです。	025
7	レクチャーを受けたことがあります。椅子はすわり心地がいいし、舞台が近いので、アットホームな雰囲気です。レクチャーができ、いいと思いました。	024
8	ワークショップ、講演会などで訪れました。少し暗い。	016
9	母とここにきたとき。	011
10	美術館にきた時。	026
11	あるが、もったいない。	062
12	初めてです。	055
13	利用したことない。	042
14	なかった。	017
15	なし。	054
16	なし。	056
17	いいえ。	058
18	いいえ。	057

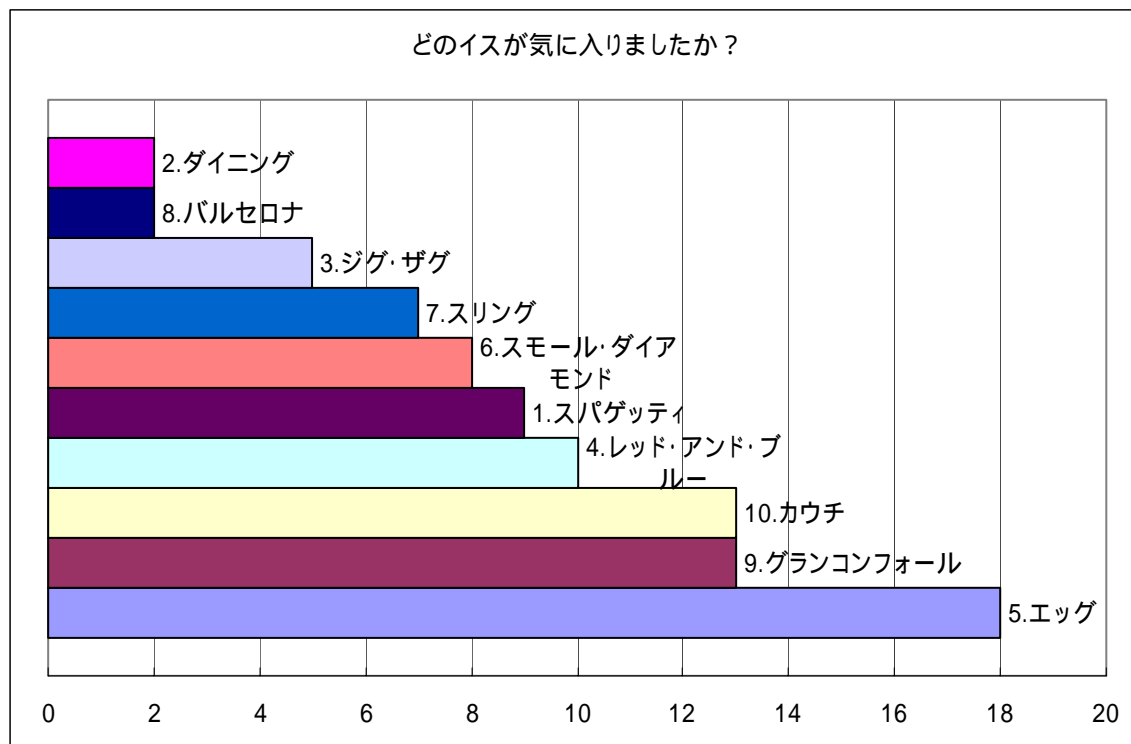
体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

19	町田市立国際版画美術館等で...	035
	7 - 4)ハイビジョン番組やハイビジョンホール、ギャラリーについてほかにご意見があればどうぞ。またこの場所をこんな風に使ってみては？ という提案などがありましたら、それも書いてください。	評価者番号
1	映画鑑賞。(キッズ系、オヤジ系など豊富に揃える。そして夜間開館を行い、リクエスト月間などを設ける。)	039
2	映像作品なども積極的に借り入れて、展覧会、映写会をするとういと思います。せっかく大きいホールなのだから。	067
3	美術なら殆どすべて、マニアックな作家まで見られると深いのではないか。美術に限らず、映画を上映してもいいかも。	068
4	美術系の大学や学部が近隣にあれば映像系の上映会を自主的にやれる様にしてあげるべきと考える。	035
5	若手の実験映像の場として。	023
6	ホールをVJ、ビデオアートに使ってみては？	015
7	ぜひたくさんの子ども達にも図工の時間などに体験してもらえたらヨイと思います。	038
8	学校の授業でもっと利用するとよいと思う。ただ内容がかたいので少し工夫が必要だと思う。	012
9	過去の「体感する美術」のワークショップ風景を見たい。	016
10	なんとタイムリー！ やっぱりオリンピック観戦でしょう。長嶋さんは出られないようですが、野球なんてどうですか？他にどんな施設が近隣にあるかわからないのでなんとも言えませんが、映画上映などもできるなら、子ども向けの映画など。	024
11	ハイビジョンは特に価値がある。時々上野の美術館の催示があるがこの美術館は常時やっている。あまり知られていない。広告などで宣伝すべきである。	031
12	やはり利用が少ないようなので、何か工夫できないのだろうか...??もったこういう施設があることを告知してはどうだろうか。	006
13	ハイビジョンギャラリーが1つしかないのと、せまいのが残念です。(いくつかあれば、あの広さで良い)	008
14	ギャラリーをもう少し増やすといいですね。	048
15	ハイビジョンギャラリーの一番右のイスが、壊れているのでは？と思った。映画鑑賞会に使うとよいのでは。	069
16	講演会などのときはもう少し照明が明るいとうありがたいと思います。	025
17	作品の保存 使えなくなってしまう。	004
18	特にない。	054
19	なし。	042
20	×	026

8. 快適さのために(イスやトイレなど設備について)

	8 - 1)どのイスが気に入りましたか？(番号で教えてください。)それはなぜ？(複数回答あり)	評価者番号
1	1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、全部	068
2	1、4、すわりごちが良い。	014
3	1、5、9、座る時のかんかくが良かったから。3、4枚でできているなんて、すごいと思ったから。	028
4	1、9、座り心地がよかったです。	069
5	1、クッションがちょうどよく、すわりやすい。5、ホッとする。	063
6	1、座りごちがおもしろかった。5、つつまれる感じがあったから。6、デザインが気に入ったから。	027
7	1ばんが、きにいった。りゆう:ゴムみたいだから。	050
8	1、ほしい！！ビニールチューブが意外とFit。5、王様気分。	006
9	1、座りやすい。	042
10	3、ジグザグ。	057
11	3、シンプルで。	023
12	3、大量に並んでいるとちょっと不気味でいい。5、包まれているよう。6、晴れた日の展示スペースに似合いそう。9、潜みこむ感がいい。10、眠れる。	067
13	4。	033
14	4。	062
15	4。	009
16	4、思ったより、すわりやすかった。	065
17	4、高校のころ、教室にひとつだけ背もたれが壊れて反り返っているものがあり、「快適なイス」と呼ばれていた。それと感触が同じ。	048
18	4、色の組み合わせ。シンプルなデザイン	005
19	5、エッグチェア、包まれるような安心感とスタイルのよさがすてきだと思います。見た目にも実用にも優しい感じです。	066
20	5、すわり心地のよさ。卵の中の気分が味わえること。(胎内回帰願望ですかね・・・)	025
21	5、10、2、4、7、9。	001
22	5、6。	037
23	5、安心感がある。	040
24	5、おしりに当たる感じがgood。10、フカフカでホント寝ころびたかった。	055
25	5、座りごちがすごくよい、座ってて安心する。	002
26	5、座り心地が抜群です。眠くなります。	013
27	5、全体を包んでくれるやさしい座わりごちでした。	020
28	5、見た感じはあまり座り心地が良さそうに見えないのに、すわるともう立ち上がるのが嫌になるくらい、ふわっと包まれた感じがします。	012
29	6。	046
30	6、置いてある場所。形。	015
31	6、デザインがいい。	026
32	6、楽である。	061
33	7、すわりごちがよいから。(子どものコメント)	038
34	7、すわりごちとルックスが最高！	060
35	7、背もたれが自分の体にフィットするので、とてもよい。ちょうどよい堅さ。	056
36	7、ひじかけの帯がすぐ外れてしまうところが何か好き。	052

37	8、バルセロナが王侯気分が好きです。	045
38	9、座りごち。	003
39	9。	054
40	9、ゆったりとくつろげる。	004
41	9、5、4、座るなら、9と5。快適が一番。好きなデザインは4。	024
42	9、いちばんゆったりできるから。家にほしい。	016
43	9、グランコンフォール。本当に快適だから。	039
44	9、このところ夏バテしているのでゆったり座れる9ですネ。	035
45	9、ゆったりとくつろげる	017
46	10。	019
47	10。	043
48	10、5、7、	029
59	10、大きいから。	022
50	10、気持ちがいいから。	051
51	10、子どもたちを引率してきたときに、子どもに感想を書かせたりするのに便利。	064
52	10、ベッドみたいで気持ちいい。	011
53	10、ゆったりできる。	041
54	10、ロビーの車いすのちかくのイス。(りゆう)ふかふかで広いから。	034
55	特に印象なし。	047



* 表下の数字の単位は「人」

参考: 佐倉市立美術館で利用できるデザイナーズチェアのラインナップ

1 スパゲッティ(101 / V)



2 ダイニング・チェア



3 ジグ・ザグ



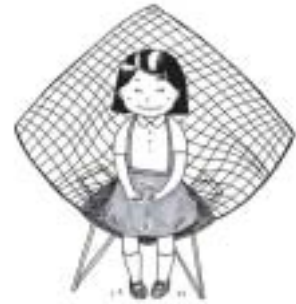
4 レッド・アンド・ブルー



5 エッグ・チェア



6 スモール・ダイヤモンド・チェア



7 スリング・チェア(LC - 1)



8 バルセロナ・チェア (251)



9 グランコンフォール(LC - 3)



10 カウチ(258 - M)



体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

	8 - 2)イスの数は足りていると思いますか？ またイスについてだけでなく、館内で休息できる場所について、何かご意見はありますか？	評価者番号
1	まったく問題なし。十分です。たくさんアートな椅子があることに感激。あまりこういう試みはないでしょう。	048
2	イスがユニークなのは、おもしろいと思う。	016
3	色々イスに変化があることは印象にとても残ります。	047
4	たくさんあってくつろげる。	061
5	とても十分で、心地よいと思う。	001
6	いっぱいあると思う。	026
7	十分に足りていると思う。	069
8	足りている。色々あって楽しい。	029
9	足りてます。休憩スペースのイスが20世紀デザインチェアというのが素晴らしい！！	006
10	足りている。所々にイスが置いてあり、ちょっと休むのに都合が良い。	043
11	イスの数はかなりあるほうだと思いました。そのときの混み具合によりますが。	024
12	多すぎず、ちょうどよい数ではないかと思います。あまり多すぎても、さまたげになってしまうと思います。	056
13	意見なし、足りている。	034
14	足りている。	011
15	足りている。	046
16	足りている。	054
17	足りてる。	002
18	足りていると思う。	033
19	足りていると思う。	035
20	これまでこの館に来て、イスが足りない、と思ったことはないです。館の規模と休息できる場所の数、広さのバランスはとれているように思います。戸外で過ごす気持ちのよい季節には、中庭も開放されたらどうですか？	025
21	たりていると思います。イスのそばに通信簿のP26のような説明があれば親切かと思います。(母)	038
22	たくさんあって、いいと思う。ただ、それに合ったテーブルも、場所によっては欲しい。	067
23	1Fのレストランのところの周囲にテーブルが欲しい。	004
24	まあ、足りている。	012
25	普通。	041
26	特になし。	028
27	休憩場所は、十分すぎるほど確保されていると思います。	060
28	休息できる場所は充分なように思います。ここは空間の取り方にゆとりがあって、いいところ。	052
29	休息の場は十分あると思います。	023
30	禁煙なので快適に過ごせました。	066
31	良い。	014
32	よいと思う。	063
33	あります。	050
34	あります。	051
35	すわっていいのかわかちょっとわからないかんじ...	037
36	あまりにもしゃれた椅子なので、座るのを躊躇してしまった。「お気軽にすわってください。」の立て札もあるとよいのでは？	068

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

37	少しふやしたほうが良いと思う。	042
38	もう少しほしいです。イスだけでなく、ソファーなどもほしい。	057
39	かたいイスはいやだ。	022
40	不足している。デザインチェアをもっと増やしても良いのではないのでしょうか。また、持ち運び可能な簡易イスを自由に貸し出し、展示室で利用できるようなシステムがあればなお嬉しいのです。	039

	8 - 3) トイレやロッカーは使いやすいですか？ 不便を感じたことがあれば、書いてください。	評価者番号
1	いずれも使いやすいと感じた。	003
2	キレイで快適です。使いやすい。	006
3	トイレがとてもきれい。使っていて気持ち良くなる。	043
4	トイレはとてもきれいで使いやすい。	069
5	とっても快適	068
6	トイレがとてもきれいでした。	013
7	トイレはきれいでいい。	026
8	とってもきれい。	042
9	とても良い。	062
10	使いやすい。きれい。	046
11	きれい。	014
12	(トイレ)使いやすい。	009
13	使いやすいです。	060
14	使いやすいと思います。	012
15	使いやすい。	001
16	使いやすい。	005
17	使いやすい。	011
18	使いやすい。	038
19	使いやすい。	054
20	使いやすい。	061
21	使用しやすい。	056
22	OK.	041
23	ありません。	051
24	これもまた問題なし。	048
25	問題ないです。	035
26	特になし。	028
27	ない。	022
28	なし。	019
29	きれいで香りもよい。温風器あるとよいかも。	067
30	使いやすい。手を洗ったときの乾燥機があるとさらによい。	064
31	手を乾かすものが欲しい。温風乾そう機とか。	002
32	手を乾燥させる装置が欲しい。	039
33	特に不便はないようですが、荷物をロッカーに預けてしまう場合が多いので、お手洗いに手を乾かす機械をつけてくださるとありがたいです。	024
34	ペーパータオルかジェットタオルがあると嬉しいです。	066
35	トイレの表示がもっと分かりやすいように。	004
36	2F がないのが不便。注) 実際には、トイレは2階にあり、3階にありません。	047

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

37	3Fにトイレがないことがわからなかった。さがした。	037
38	4Fのトイレの利用度は少なそうですね？知られてなさそうだし。	052
39	女性トイレの荷物を引っかける場所が高くて届きにくかった。	020
40	わからない。	050
41	？	034

	8 - 4) そのほかにも、設備のことで何か気になったことがあれば、書いてください。	評価者番号
1	エレベーターの乗りごちに振動が少なく、又、上下している感覚がなかったのがよかった。全体的にバリアフリーになっていて、人にやさしい館だと思いました。	020
2	そこかしこにすてきなイスがあり、目を楽しませてくれる上に、座ることも許されているので、とても楽しいと思います。	066
3	美術館全体の雰囲気がいい。吹き抜けにある四角い箱(天井からぶらさがってる)がおもしろい。	043
4	ウォータークーラーがあればいいと思う。	069
5	ウォータークーラーが欲しいというのはあまりに贅沢でしょうか...	013
6	サムイ。	037
7	展示室の温度が低すぎると感じる場合があります。	060
8	展示室のクーラーがききすぎていた。	012
9	動線が回廊形式なのだから内装もそれらしく(昔風に)した方が面白い。建物がちょっと立派すぎます。	035
10	ハイビジョンギャラリーの椅子と画面が近いので、背もたれの高いイスを置くといいと思う。	048
11	パソコンを利用して何かできるものがあればと思いました。	023
12	特になし。	028
13	特になし。	038
14	なし。	014
15	別になし。	042
16	ありません。	051
17	？	034
18	×	026

9. クイズ 謎の名画の正体は？

9 - 1) なぞのバルーン			
	どこにあった？	何だった？	評価者番号
1	トイレ	シャボン入れ	002
2	トイレ	せっけん	066
3	トイレ	せっけん入れ	017
4	お手洗い	石鹸入れ	024
5	トイレ	せっけんの丸いやつ	019
6	トイレ	ソーブタンク	006
7	トイレ	ソーブタンク	067
8	1階	風船	014
9	わかりません	わかりません	038
10	わからない	記入なし	036
11	わかりません	記入なし	068

9 - 2) みあげればそこに.....			
	どこにあった？	何だった？	評価者番号
1	1階エントランス	シャンデリア	014
2	エントランス	シャンデリア	006
3	エントランス	シャンデリア	066
4	エントランス	シャンデリア	067
5	エントランスホール	シャンデリア	002
6	エントランスホール	シャンデリア	012
7	エントランスホール	シャンデリア	017
8	エントランスホール	シャンデリア	026
9	エントランスホール	シャンデリア	069
10	エントランスホール	シャンデリア(電気)	034
11	エントランスホール	シャンデリア、電気	036
12	入り口	あかり	068
13	エントランス	照明	024
14	1かい入口の上	でんき	019
15	わかりません	わかりません	038

9 - 3) まどのむこう			
	どこにあった？	何だった？	評価者番号
1	野外彫刻展示室の前のガラス	ガラス上の作品	024
2	2F 屋外展示スペース	作品	002
3	2F 屋外展示スペースのガラス	作品	069
4	屋外展示スペース	作品	067
5	屋外展示スペースの窓	作品	068
6	2かいまどの	シール	019

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

7	2Fの奥の廊下	窓の飾り	006
8	2階	窓のもよう	014
9	二階の通路	窓のもよう	056
10	二階廊下	ガラスについてたデザイン	052
11	2階屋外への通路	ガラス	048
12	2F ガラス	ガラス	029
13	2階の窓	記入なし。	060
14	ベランダ	記入なし。	017
15	わかりません	わかりません	038

9 - 4)きらきら			
	どこにあった？	何だった？	評価者番号
1	階段のある吹き抜けのスペース	高橋秀さんの作品	024
2	階段	作品	011
3	階段	作品	012
4	階段	作品	068
5	階段わきの吹き抜け	作品	066
6	天井	作品	064
7	ふきぬけ	作品	002
8	吹き抜け	作品	067
9	吹き抜け	作品	069
10	階段吹き抜け	時々面が回転する作品！	052
11	ロビー	空中モメント	034
12	ロビー	空ちゅうモメント	036
13	階段の空間	モニュメント	014
14	階段	ここ(ルーバー部分)が動いたり光ったりしているのを今日、初めて知った。	016
15	1かいかいだんのため	せんがうごいた	019
16	ふきぬけ	オブジェ、うごく	037
17	階段のところにブラさがっている	オブジェ	038
18	天井に吊してある	オブジェ	056
19	吹きぬけ	オブジェ	006
20	吹きぬけの	オブジェ	029
21	天井につるしてあった	色が変わるキューブ型のかざり？	027
22	吹き抜け	飾り	004
23	天じょうにつるしてあった	かざり(?)	028
24	階段	ライト	045
25	天井	ライト	060
26	階段のところ	？	026
27	吹き抜け	？	048
28	階段	記入なし	041
29	階段近く	記入なし	033
30	階段の側	記入なし	040
31	階段の吹き抜け	記入なし	043

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

32	階段わき	記入なし	017
33	天井から吊してあった	記入なし	055
34	吹きぬけ	記入なし	009

9 - 5)おとなりへ.....			
	どこにあった？	何だった？	評価者番号
1	エントランス	川村行きバス	006
2	案内所	川村行きバス時刻表	067
3	受付(回答編ではエントランスとありましたが、受付のカウンター近くにもあったようです)	川村記念美術館のバスの出発時間	024
4	エントランスホール	川村記念美術館行きバスの出発時刻	004
5	1階	川村記念美術館へのバスの発車時刻	060
6	入り口	川村記念美術館へむかうバスの時刻	016
7	エントランス	川村のバスの時刻表	002
8	エントランス	川村美術館行バス時刻	005
9	1F	川村美術館行バス案内	029
10	1階受付	バスの案内	014
11	エントランスホール	バスの時刻表	069
12	エントランスホール	バスの発車時刻です	013
13	入り口	バスの表	068
14	1かいかうんたあみたいなところ、1かいの入口にも。	記入なし	019
15	館外のバス停？	歴博行き？	052
16	わかりません。	わかりません	038

10. お気に入りの場所

この項では、下記の質問に対する回答を、緑のシールを「G」で、赤のシールを「R」に置き換えて、集計しています。

【質問】この通信簿を手に館内を回ってみて、気に入った場所がありますか？楽しいとか、すごいとか、きれいとか、.....ともかく「いい感じ」だと思った場所、「あなたのお気に入り」を見つけた方、32～35ページの館内地図に、緑のシールを貼って教えてください。できればその理由も書いてください。またその逆に、あなたが、いやだなあとか、こまったなあとか、悲しいなあとか.....ともかく「いやな感じ」だと思った場所があったら、同じ地図に赤のシールを貼って、できればその理由を書いてください。(シールはそれぞれ3枚あります。全部使っても、まったく使わなくてもかまいません。)

1階		
	エントランスホール *通信簿企画展開中に、展示の入れ替えがあり、異なる3つの展示(「オランダ風景写真」「発泡屋台」「リートフェルトの色とかたち」)が行われた。	評価者番号
1	G	(発泡屋台) 017
2	G	(発泡屋台) 023
3	G	(発泡屋台) 029
4	G	(発泡屋台) 032
5	G	(発泡屋台) 036
6	G	(発泡屋台) 037
7	G	(リートフェルトの色とかたち) 042
8	G	(リートフェルトの色とかたち) 057
9	G	(リートフェルトの色とかたち) 061
10	G	(リートフェルトの色とかたち) 068
11	G	(発泡屋台) 014
12	G 建物がやはり素敵なので。でも、新しく手を入れた感じがしすぎかも。	(発泡屋台) 024
13	G いい感じ。	(オランダ風景写真) 004
14	G 良い感じだけど何もなくて寂しい。	(オランダ風景写真) 005
15	R	(発泡屋台) 019
16	R きれいだが、さびしい。音楽ほしい。	(リートフェルトの色とかたち) 067
17	R 床とバルコニーのナチュラル素材とシャンデリアが合わない。	(発泡屋台) 039
18	R	(発泡屋台) 015
19	R 何もないと手もちぶさた。	(オランダ風景写真) 006
20	R 入っても何も無い。どうしたらよいか分からなくて落ちつかない。	(オランダ風景写真) 002
	[G:いい感じ14 R:いやな感じ6]	

ミュージアムショップ		評価者番号
1	G	028
2	G 受付の方が丁寧でとても感じがよいから。	038
3	G	027
4	R 品揃えに魅力がなく、さびしいので。	025
	[G:いい感じ3 R:いやな感じ1]	

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

ロビー		評価者番号
1	G	020
2	G	023
3	G	026
4	G	036
5	G	042
6	G	048
7	G	069
8	G 開放的でもちいい!	060
9	G	056
10	R	011
11	R 柱がじゃまだと思う。	066
12	R 待ち合いスペースにするなら、イス・ソファ、置いてほしい。薄暗い。	006
【G:いい感じ9 R:いやな感じ3】		

ロビー(資料コーナー)		評価者番号
1	G のんびりできる。	006
2	G ゆったりゆっくり。	002
3	G	037
4	G	056
5	G 狭いから一層(?!)くつろげる。	067
6	G 資料スペース。	012
7	G すてきなイスで図録が見れるから。	066
【G:いい感じ7 R:いやな感じ0】		

喫茶コーナー		評価者番号
1	G	017
2	G	020
3	G くつろげます。ハーブティーがおいしいです。	064
4	R	036
【G:いい感じ3 R:いやな感じ1】		

ロッカー		評価者番号
1	G	068
【G:いい感じ1 R:いやな感じ0】		

1階トイレ		評価者番号
1	G トイレがきれいで良かった。(1階に限らず)	009
2	G	012
3	G	043
4	G	069
5	G ユリみたいないい香りしますよね?	066
6	R	036
【G:いい感じ5 R:いやな感じ1】		

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

中庭		評価者番号
1	R 中庭、普段は開放されていないので残念。	025
【G:いい感じ0 R:いやな感じ1】		

2階		
2階屋外展示スペース		評価者番号
1	G	014
2	G	018
3	G もっと利用すべき。	067
4	R 開放されていないので。	025
5	R 外に出たい。パラソルにイス、テーブル、植栽を用意して開放してほしい。場所もわかりにくく案内不足	039
6	R 外に出てみたいです。	060
7	R 広々！！何かやらないのですか？	006
【G:いい感じ3 R:いやな感じ4】		

2階屋外展示スペース前の通路		評価者番号
1	G	006
2	G ガラス面の作品が好き。	039
3	G 不思議な感じ。なんのために鏡が？	024
【G:いい感じ3 R:いやな感じ0】		

2階展示室		評価者番号
1	G	016
2	G	054
3	G	068
4	R	042
【G:いい感じ3 R:いやな感じ1】		

2階展示室		評価者番号
1	G	027
2	G	028
3	G	041
4	R	042
5	R 2F - 全体的に暗いので、明るくしてください。作品の色がわかりづらい。	064
【G:いい感じ3 R:いやな感じ2】		

2階展示室		評価者番号
1	G	028
2	G	033
3	G	036
【G:いい感じ3 R:いやな感じ0】		

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

2階トイレ		評価者番号
1	R	018
【G:いい感じ0 R:いやな感じ1】		

2階イス		評価者番号
1	G 2階に限らず。ステキなイスが展示してあるかのようにおかれていて、すわってもOKというところがいい感じ。	025
2	G 光の感じが好きです。イスと合ってる。	067
3	G イスがあってホッとできる。展示物を見終わった後にリラックスして作品について考えられる。	038
4	G	061
5	G 静か。	015
6	G	043
【G:いい感じ6 R:いやな感じ0】		

3階		
3階展示室 *この展示室は入れ替えがあり、異なる3つの展示(「佐倉平和の集い」「体感する美術2004」「第8回印旛郡市中学校美術部展」)が行われた。補記のないものは「体感する美術2004」の展示が行われていた期間にあたる。		評価者番号
1	G	014
2	G	016
3	G	029
4	G	033
5	G	042
6	G	054
7	G	056
8	G(書くとこ) R(すごろく)	050
9	G	059
10	G 開発さん展示。スゴロク作りが大盛り上がりです。	013
11	G ここがあるから、郡展(近隣の中学校の美術部作品展)ができます。お世話になってます。 (第8回印旛郡市中学校美術部展)	064
12	R	048
13	R	020
14	R 受付のおじいさん、全く意志の疎通ができず、言っていることも意味がわからなかった。非常に不快 (佐倉平和の集い)	009
【G:いい感じ11 R:いやな感じ4】		

3階エレベーター前		評価者番号
1	G 丸窓が気に入っている。	039
【G:いい感じ1 R:いやな感じ0】		

3階イス		評価者番号
1	G	050
2	G	037
3	G	051
4	G 眠れそう。	015

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

	【G:いい感じ4 R:いやな感じ0】
--	--------------------

4階		評価者番号
	ハイビジョンホール	
1	G	011
2	G	017
3	G	019
4	G	029
5	G	048
6	G	057
7	G	069
8	R	042
	【G:いい感じ7 R:いやな感じ1】	

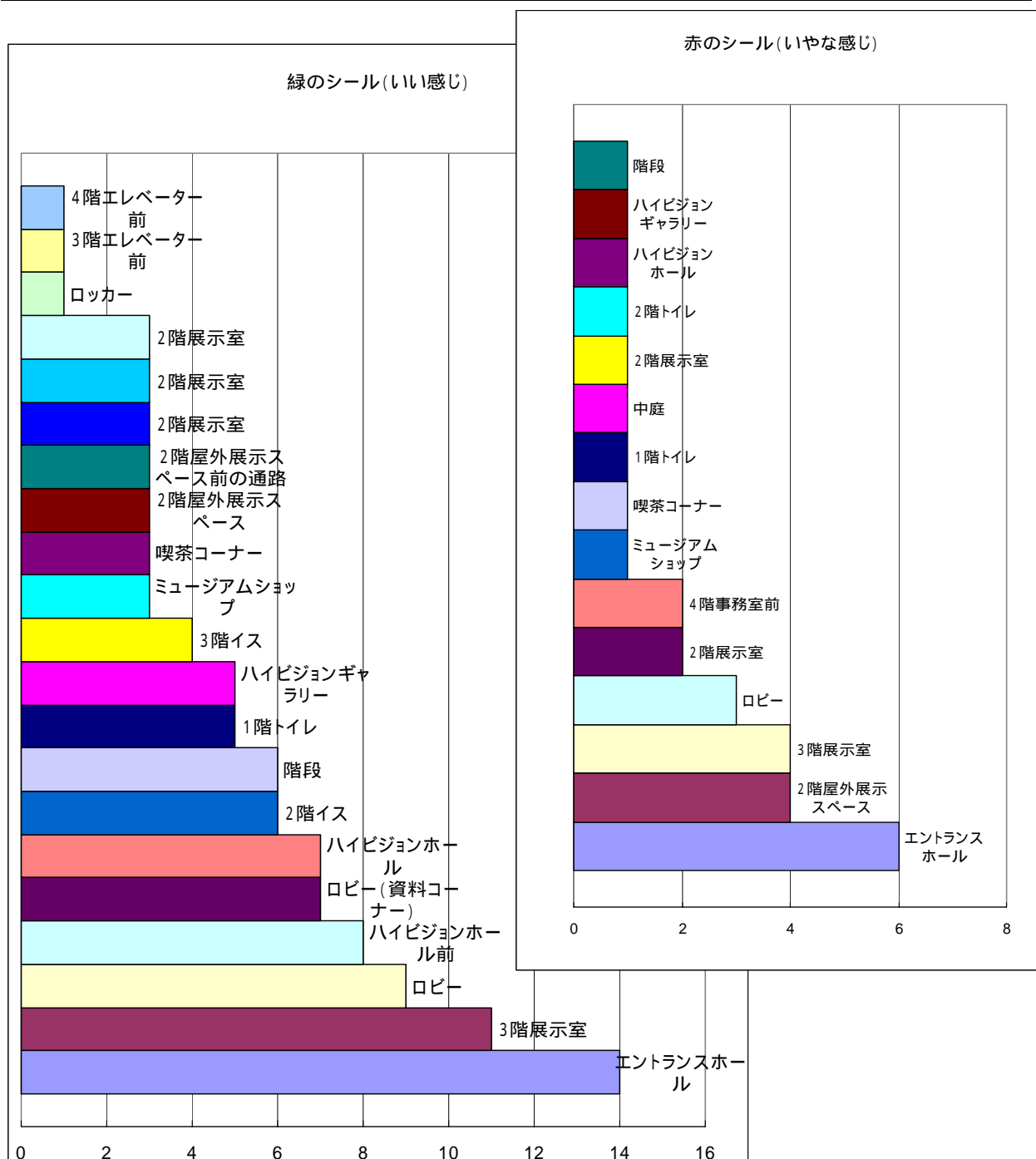
ハイビジョンホール前		評価者番号
1	G	054
2	G	020
3	G 大いなる快適のイスに魅了されました。	024
4	G 見晴らしがよい(印旛沼や花火が見える)ので。	025
5	G 開放的でおちつく。	066
6	G 景色が良い。ゆったり。	002
7	G 景色よし	006
8	G 眺めが最高!	060
	【G:いい感じ8 R:いやな感じ0】	

4階エレベーター前		評価者番号
1	G 景色が最高。	039
	【G:いい感じ1 R:いやな感じ0】	

ハイビジョンギャラリー		評価者番号
1	G	011
2	G	012
3	G	026
4	G	058
5	G コレクションがこちらの方がバリエーションが豊かで好きです。	038
6	R(ハイビジョンギャラリー前)狭い。	006
	【G:いい感じ5 R:いやな感じ1】	

4階その他		評価者番号
1	R(事務室前)	037
2	R事務室前、ちょっとだけ赤。ハイビジョンホールに入る時正面に見えてしまいます。事務的な感があるので窓などにすこし工夫があるとよいかと思います。(ちょっと目かくしにあさやオーガンジーのカーテンを半分つるすとか、etc)	038
	【G:いい感じ0 R:いやな感じ2】	

全体		
	階段	評価者番号
1	G 1階に限らず、吹き抜けの空間が気持ちよいと思います。〔1階〕	025
2	G〔1階〕	011
3	G〔2階〕	061
4	G〔2階〕	041
5	G〔3階〕	043
6	G ふきぬけの階段。〔4階〕	016
7	R〔2階〕	012
	〔G:いい感じ6 R:いやな感じ1〕	



11 . この通信簿の通信簿

	11 - 1)この通信簿は、読みやすかったですか？ もっと工夫したほうがよいと思われることがあったら書いてください。	評価者番号
1	字の大きさも適度、ボリュームも適度。クイズも面白く満足です。イラスト以外にも例えば旧川崎銀行時代の写真等があれば興味深いかもしれません。	039
2	いろいろな豆知識があり、美術館を知るにはいいと思う。	069
3	何もせず、「あっ何かいい感じの冊子がある！」と手にとりました。ツアーともども充実の内容に驚きました。	013
4	読みやすく大変勉強になりました。知らないことたくさんありました。	038
5	読みやすい。説明の長さもちょうどいいし、わかりやすかった。	043
6	読みやすいです。シールなどで変化をもたせ、楽しいアンケートだと思う。	066
7	とっても勉強になりました。	017
8	(トリビアになっちゃっているのは、良いのかなー？と思った。)とても読みやすい。	015
9	解説はわかりやすい。	006
10	はい。	057
11	とても。	042
12	読みやすかった。	033
13	読みやすかった。	055
14	読みやすかったです。	032
15	読みやすい。	026
16	読みやすい。	029
17	読みやすい。	034
18	立派でいい。	014
19	わかりやすく、ツボを押さえたガイドだと思います。イラストがすごくかわいいし、読むのが楽しかったです。しいて言えば、みんなでツアーをしながら読むには、文章量が少し多いかも。でも一人で館内を回るときには、威力を発揮すると思います。それと、クイズ、楽しかったです。子どもたちに大受けでした。クイズとイスのところだけでも、もう少し漢字を減らしたほうがよかったかもしれません。	024
20	子ども用のものもあると、小さい子にも漢字など読めるかな、とやはり思います。	023
21	子どものためにふり仮名をつけてあげてください。または、子ども用通信簿を作るとか。女の子マークはあるものの、一目で記入すべきページが見定められない。ページ全体に囲みをつけ、番号をふるとかすれば、わかりやすいと思う。	008
22	読み辛いことはないが、子供にもわかりやすい紙面、設問づくりにして『逆通信簿』(子供の立場から見るとですヨ)として、夏休みの間の児童教育用に作り変えてはいかがか？	035
23	もうちょっとクイズを増やしてほしい。	027
24	読みやすかった。ただ、ふだん文字に接していない人にはきつい、酷かなと思う。	016
25	読みやすかったです。配布場所に鉛筆があれば、さらによかったです。	060
26	回答欄以外は持ち帰れるようにすべき。内容が濃いだけにもったいない。	067
27	この厚さ・量がまず最初に「うっ」とさせますよね。文体や挿し絵や内容はとっても実際にそくして、いいて、「ふむふむ納得」って感じですが。だから文を減らせばいいとも思えないし…。	052
28	設問が長すぎて、答えるまでに時間をとられる。	005
29	選択形式にしても良かったと思う。	003
30	文字が多すぎ、ごちゃごちゃしているので見にくい気がします。	009

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

	11 - 2)この通信簿は、書きやすかったですか？ もっと工夫したほうがよいと思われることがあったら書いてください。	評価者番号
1	厚みもある程度あるので書きやすい。	066
2	書きやすい。	026
3	書きやすい。	029
4	かきやすかった。	033
5	答えたいところしか書かなくてよいので、楽でした。	045
6	シールを貼るのは、なんか楽しかったです。	012
7	とっても。	042
8	はい。	057
9	いいと思います。	017
10	たくさん鉛筆が置いてあるような場所があると助かります。	013
11	書くための下敷きになる板が欲しい。	004
12	下敷きになるものがないと書きづらいように思う。	003
13	できれば、下敷きのようなものがあれば、もっと書きやすくなると思う。	043
14	いっしょに下敷きを貸して下さると嬉しいです。	008
15	書きにくいですね。しっかりぱたんと、うら返しに折り畳める紙なら、持ってても書きやすい。厚いせい？	052
16	下敷きもしくは書けるスペースを、美術館のいろいろな場所に設置してくれると書きやすいです。	067
17	歩きながら、書くのは大変。	006
18	歩きながら書くのに不便。	002
19	紙をおさえる板がほしい。1つの項目で、違う方向の質問はしないほうが、良いと思う。	015
20	ひとつの質問で複数のことを尋ねられているとき、ややこたえづらく感じました。	060
21	盛り沢山で、よいのですが、これだけのものを普通に読んで、書くのは大変だと思うのですが。	001
22	子供といっしょでしたのでザーっとみたらぼうにしか書くことできませんでした。ゴメンナサイ。もうすこし質問の量は少なくしてもよいかなと思いました。	038
23	記述式は、ちょっと考え込んでしまう。	014
24	もう少し、字が大きいとよい。	069
25	説明なり、質問のシートと解答のシートを別にするか、切り離せるようにして、解答シート以外は持ち帰ることはできないだろうか？	005
26	特にありません。	027

	11 - 3)その他どんなことでも、(佐倉市立美術館に関することでも、通信簿に関することでも)お気づきのことがありましたら、書いてください。	評価者番号
1	以前、体感する美術を見に来たとき、貸し館事業で絵手紙の展覧会が開かれていましたが、絵手紙のお客さんは、ほとんど体感する美術を見に行かないみたいで、もったいないなーと思いました。首に縄つけて連れて来るわけにはいかないとは思いますが、同じ館内に足を踏み入れているのですから、興味をもって来てもらう手だてがないかなあとと思いました。貸し館の借り手に宣伝係になってもらえるような普及活動、何かできるといいですね。	024
2	初めて来ました。直前の「音のアンティーク展」にも来たかったのですが、とても残念です。参加者が少ないのがもったいない気がしました。身近にある美術館なのでこれからおおいに利用したいです。「体感する美術」にもとても期待しています。	029
3	やはり、広報でしょうか。堅実にいいお仕事をされていると思うので、アピールしてもらいたい。	016

体感する美術の通信簿
第6回エヴァリュエーション・ツアー
結果報告書

4	館全体の雰囲気としては街中にあるにもかかわらず、落ちついていて良い。ただ1Fのショップ、レストラン(?)はうら寂しい感じ。	005
5	親子連れを増やしたら良いと思うが。	004
6	とてもきれいで、ゆったりできる美術館だと思います。サロンとしての機能をもう少し高めれば、もっと入館者数が増えるのではないかと思います。	067
7	この美術館はきれい。	026
8	冷房が寒すぎ。	037
9	屋外展示スペースでの展示が見てみたい。ショップで、佐倉市立美術館にしかないものを作るとよいのではないだろうか。	069
10	2階のテラス?も利用するとよいと思う。	007
11	2階に空きスペースがあり、もったいないように思う。	010
12	郡展や体感する美術等で、自分や子どもたちがお世話になるとは思いますが、今後ともよろしく願います。	064
13	息子が佐倉市内に住んでいる。船橋市から週1回息子の家に来るので、(この美術館に)時々に来るようにしている。ハイビジョンを中心に催事が変わった。	031
14	通信簿を置いて書くことのできるスペースがあるといいと思う。	003
15	とてもよい企画だと思いました。質問に答えることで今まであまり目に入らなかった所も気になるようになりました。	038
16	(通信簿ツアーは)子供さんも一緒に楽しめるという点がとても気に入りました。始めに食事で皆とリラックスしながら・・・という点で参加しやすかったです。	020
17	美術館の解説は字が小さいことや照明が暗いため、読むのに疲れたり読むことをやめてしまうことが多いです。このサイズの解説だと読みやすいし家に帰ってからもじっくり読むことができます。	032
18	通信簿に絵があってよかった。	042
19	なぜ女の子マークなのか。男の子でも良いと思うし、想像上のキャラクターでも良いと思う。さらに名前があっても良いと思う。	008
20	aw-ml とかで少しだけ知っていましたが、充実の内容に驚きました。 <small>註)aw-ml は、つなぐNPO理事長・山本育夫が主催するメーリングリスト。aw とは、art watching(美術品観察)の略。作家、学芸員、美術愛好家など、アートをとりまく、さまざまな立場の人が集っており、その数は1000人を超えている。</small>	013
21	あ、千葉でなく山梨のNPOなんですねー。	052

体感する美術の通信簿 第6回エヴァリュエーション・ツアー結果報告書

編集:佐倉市立美術館+ 特定非営利活動法人つなぐ(つなぐNPO)

C佐倉市立美術館+ つなぐNPO, 2004